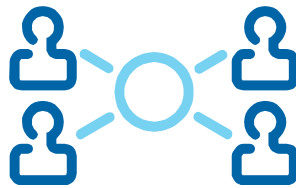


平成 24 年度  
認知症高齢者支援（高齢者虐待防止対策）事業  
実施報告書



平成 25 年 3 月  
日野市健康福祉部高齢福祉課



# 目 次

|                            |           |
|----------------------------|-----------|
| <b>1. 事業の概要</b>            | <b>1</b>  |
| (1) 事業の位置付け                | 3         |
| (2) 事業の目的                  | 4         |
| (3) 事業の全体像                 | 4         |
| (4) これまでの事業展開              | 5         |
| <b>2. 実施体制と事業推進方策</b>      | <b>7</b>  |
| (1) 新たな事業推進体制の構築           | 9         |
| 1) 推進会議と専門部会の役割            | 9         |
| 2) 推進会議と4つの専門部会による実施体制     | 9         |
| (2) 事業推進方策                 | 10        |
| 1) 事業体系の整理                 | 10        |
| 2) 進捗管理手法の導入               | 11        |
| (3) 推進会議の開催                | 15        |
| (4) 専門部会の開催                | 16        |
| 1) 専門部会の取組み                | 16        |
| 2) 専門部会の開催状況               | 17        |
| <b>3. 専門部会による事業の推進</b>     | <b>19</b> |
| (1) 認知症高齢者および家族介護者の支援体制の整備 | 21        |
| 1) 認知症家族介護者支援講座            | 22        |
| 2) 認知症家族介護者交流会             | 28        |
| 3) 認知症地域資源マップの作成検討         | 33        |
| (2) 一般市民に対する認知症や虐待防止等の理解促進 | 35        |
| 1) 認知症啓発講座                 | 36        |
| 2) 認知症サポーター養成講座            | 41        |
| 3) 虐待防止啓発                  | 43        |
| (3) 介護サービス従事者等の資質向上        | 45        |
| 1) 介護サービス従事者研修             | 46        |
| (4) 関係機関のネットワーク構築          | 51        |
| 1) 関係機関連絡会                 | 52        |
| 2) 虐待防止マニュアルの改定検討          | 54        |
| 3) SOS ネットワークの見直し検討        | 55        |

#### 4. 事業の成果と課題.....57

##### 【資料編】 .....61

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| （１）日野市の虐待受付状況 .....           | 63 |
| （２）日野市の徘徊対応状況 .....           | 64 |
| （３）平成 24 年度までの取組み .....       | 66 |
| （４）平成 24 年度事業年間スケジュール .....   | 69 |
| （５）講座ちらし .....                | 71 |
| （６）認知症サポーター養成講座 開催詳細 .....    | 75 |
| （７）平成 24 年度事業の振り返りアンケート ..... | 79 |

## 1. 事業の概要



日野市では、平成 18 年度より、認知症高齢者支援及び高齢者虐待防止対策について、東京都福祉保健区市町村包括補助事業の補助を受けて事業の展開を図ってきました。

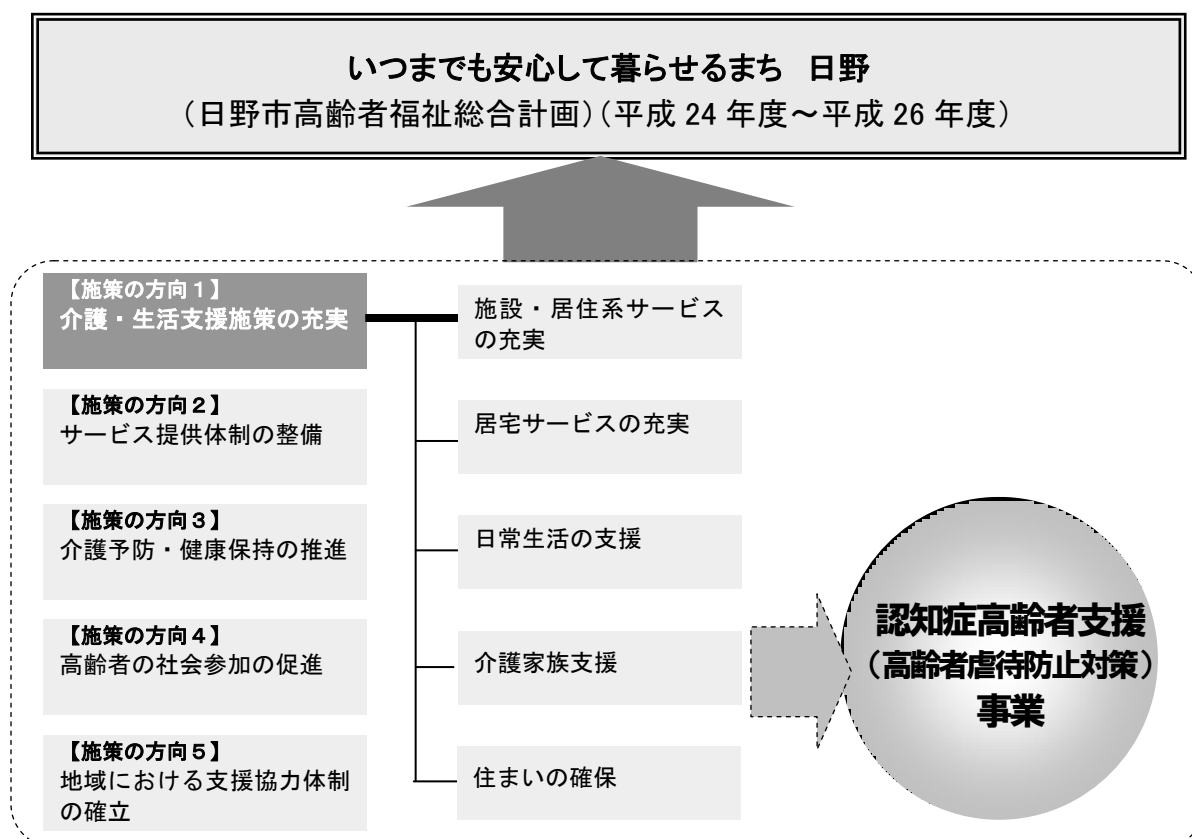
当初、認知症家族介護者交流会や認知症サポーター養成講座などから始まった本事業も、近年では、広く一般市民を対象とした認知症啓発講座や介護サービス従事者を対象とした研修、関係機関の連携強化、更には、認知症高齢者やその家族のための「地域資源マップ」の作成検討など、幅広い事業を展開しています。

## （１）事業の位置付け

平成 24 年 6 月、「介護サービスの基盤強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」において、介護保険サービス、介護予防及び生活支援の各施策を、医療及び住まいの施策との有機的な連携を図りながら包括的に推進していくことが規定されました。

これを受け、日野市では、「日野市介護保険事業計画」および「シルバー日野人安心いきいきプラン」を統合するとともに、新たに「高齢者居住安定確保計画」を策定し、3つの計画を統合した、「日野市高齢者福祉総合計画（平成 24 年度～平成 26 年）」を策定しました。

本計画において「認知症高齢者支援（高齢者虐待防止対策）事業」は、計画期間中特に集中的・重点的に取り組むべき施策群である「リーディングプラン」に位置づけられており、施策体系においては「施策の方向 1：介護・生活支援施策の充実」の「介護家族支援」を実現する事業となっています。



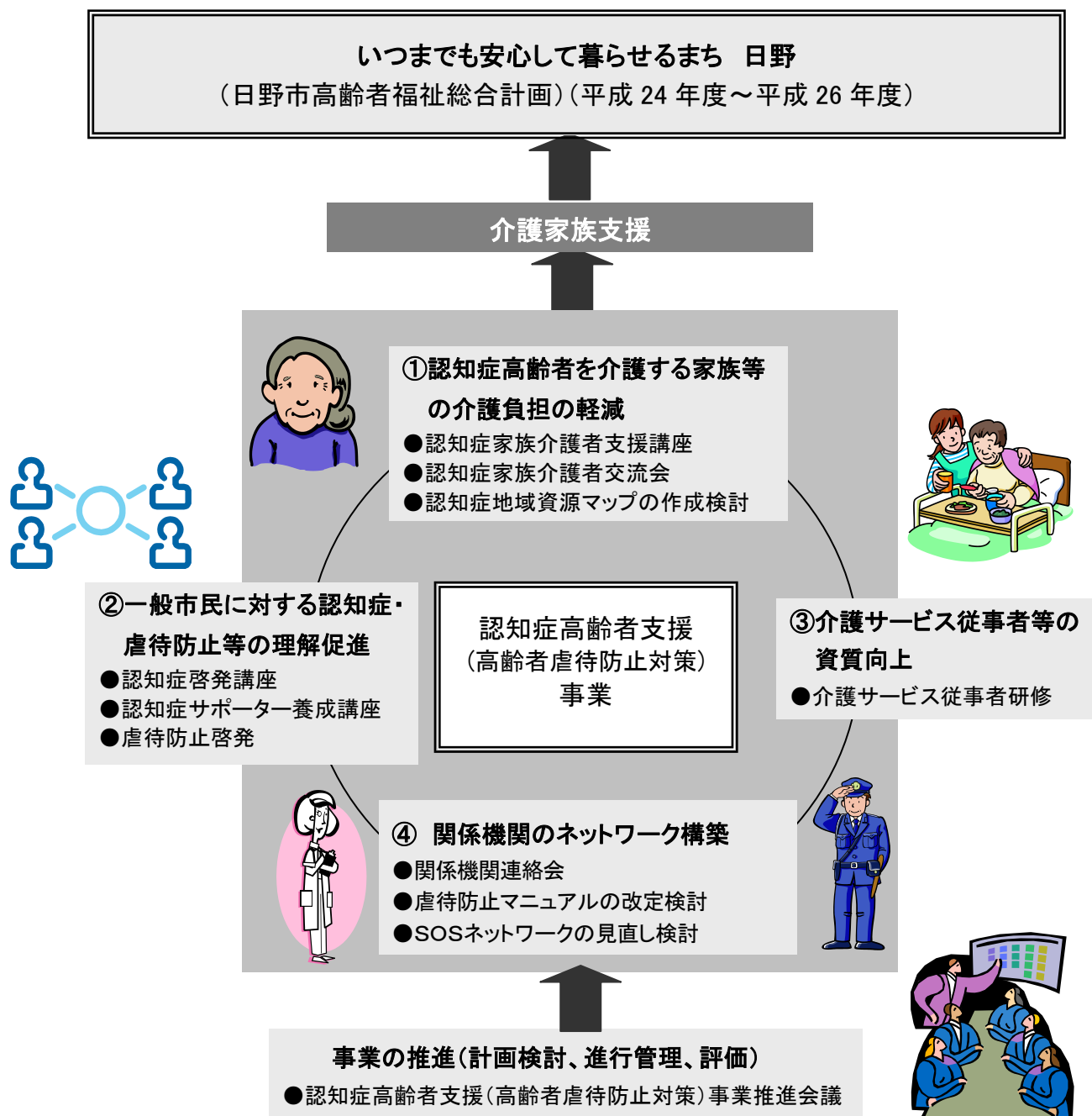
## (2) 事業の目的

長寿化の影響により、認知症高齢者や、加齢による心身機能の衰弱により虐待などの権利侵害を受けやすい状況や環境下で生活している高齢者が増加傾向にあり、今後更に増えることが予測されています。

本事業は、認知症や虐待の問題を抱える高齢者が尊厳を持って地域で生活することができるよう、本人やその家族を地域で支える体制づくりを進めることを目的としています。

## (3) 事業の全体像

本事業は、「介護家族支援」を実現する事業として、次の①～④の4つの柱で構成されており、地域包括支援センターが中心となり、柱ごとに取組みを展開しています。



#### (4) これまでの事業展開

平成 18 年より、認知症高齢者支援と高齢者虐待防止対策を目的とした個別の事業として展開されてきましたが、平成 22 年より、認知症高齢者と高齢者虐待の相互関連性などを踏まえ、1つの事業として統合されました。

これまで、認知症高齢者支援事業については、11 本の取組み、高齢者虐待防止対策事業については 8 本の取組みに順次着手し、現在に至っています。

|           | 取組み                        | H<br>18 | H<br>19 | H<br>20 | H<br>21 | H<br>22 | H<br>23 | H<br>24 |
|-----------|----------------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 認知症高齢者支援  | ①認知症家族介護者交流会(専門相談会)        |         | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       |
|           | ②認知症サポーター養成講座              | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       |
|           | ③認知症サポーターステップアップ講座         |         |         | ○       |         |         |         |         |
|           | ④高齢者SOSネットワーク構築に向けた取組み     |         |         | ○       | ○       |         |         | ○       |
|           | ⑤認知症予防啓発パンフレット             |         |         |         | ○       |         |         |         |
|           | ⑥認知症地域資源マップの作成             |         |         |         |         | ○       | ○       | ○       |
|           | ⑦認知症家族介護者支援講座              |         |         |         |         | ○       | ○       | ○       |
|           | ⑧認知症啓発講座                   |         |         |         |         | ○       | ○       | ○       |
|           | ⑨介護サービス従事者研修               |         |         |         |         | ○       | ○       | ○       |
|           | ⑩関係機関連絡会                   |         |         |         |         | ○       | ○       | ○       |
|           | ⑪認知症高齢者支援・高齢者虐待防止推進会議      |         |         |         |         | ○       | ○       | ○       |
| 高齢者虐待防止対策 | ①高齢者虐待防止にかかわる検討・対策会議       |         | ○       | ○       | ○       |         |         |         |
|           | ②高齢者虐待防止勉強会                |         | ○       |         |         |         |         |         |
|           | ③関係者研修                     |         | ○       | ○       | ○       |         |         |         |
|           | ④ケアプラン指導研修・専門相談会           |         | ○       | ○       |         |         |         |         |
|           | ⑤啓発講演会                     |         | ○       | ○       |         |         | ○       |         |
|           | ⑥虐待防止啓発                    |         |         |         |         |         |         | ○       |
|           | ⑦認知症及び高齢者虐待に関する啓発パンフレットの作成 |         | ○       |         |         |         |         |         |
|           | ⑧日野市高齢者虐待対応・防止マニュアルの検討及び作成 | ○       | ○       | ○       | ○       |         |         | ○       |

※詳細は、資料編「(3) 平成 24 年度までの取組み」を参照



## 2. 実施体制と事業推進方策



## (1) 新たな事業推進体制の構築

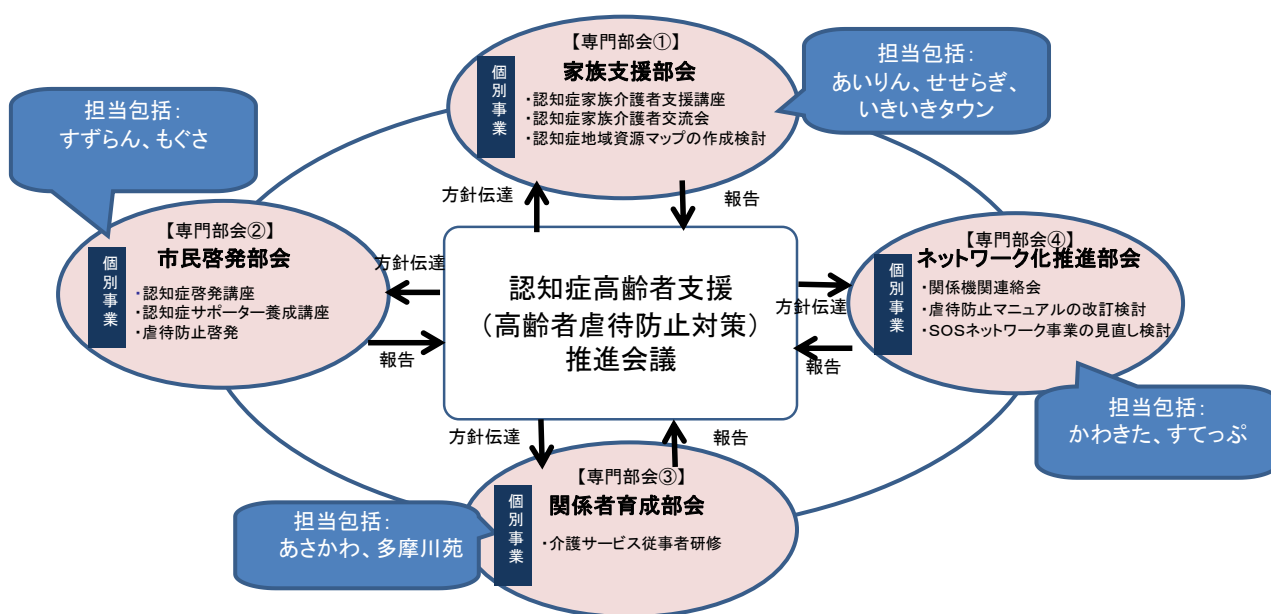
昨年度まで、市内9箇所の地域包括支援センターが推進会議にて本事業の全ての取り組みについて企画検討を行い、実施する方法で事業を推進してきました。しかし、事業を更に効果的、効率的に進めるために、今年度より4つの「取組みの柱」ごとに専門部会を設置し、担当の地域包括支援センターが企画運営にあたることとしました。また、推進会議は、事業全体の方向性の検討や評価・進捗管理を行う場として位置付け、事業を実施しました。

### 1) 推進会議と専門部会の役割

- 1) 推進会議：運営方針の決定、進捗管理、評価を行う機能
- 2) 専門部会：推進会議で決定された取組み方針・目標を踏まえた各事業の企画、運営、実施

### 2) 推進会議と4つの専門部会による実施体制

推進会議では、各部会の取組みについての全体での方向性の確認や進捗状況の共有を行いました。推進会議で出された事業の方向性に沿って、4つの部会（家族支援部会、市民啓発部会、関係者育成部会、ネットワーク化推進部会）は、事業体系に位置づけた取組みの企画運営を担当しました。



## (2) 事業推進方策

昨年度の推進会議にて、事業全体としての目的・方向性の確認や進捗管理の必要性が課題として認識されたことから、今年度からは、「高齢者福祉総合計画」における本事業の位置付けを確認し、これを踏まえた各取組みの体系化を行うとともに、「評価視点」を設け、進捗管理を行うこととしました。

### 1) 事業体系の整理

事業体系は、当事業の位置づけの大もととなっている日野市高齢者福祉総合計画の目標および事業方針のもと、4つの取組みの柱に束ねられる10の取組みの実施により、その実現をめざすものとししました。

また、10の取組みの方向性と指針を共有するため、それぞれについて、取組みを評価する視点を定めました（詳細は、P. 13の事業体系図を参照）。

| 項目               | 内容                                                                                              |                           | 出典                                                            |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|---------------------------------------------------------------|
| 目標               | 「いつまでも安心して暮らせるまち 日野」                                                                            |                           | 日野市高齢者福祉総合計画の目標                                               |
| 方針               | 「認知症や虐待の問題を抱える高齢者が尊厳をもって地域で生活することができるよう、本人や家族を地域で支える体制づくりをさらに進めます」                              |                           | 日野市高齢者福祉総合計画（4）介護家族支援<br>51 認知症高齢者支援（高齢者虐待防止）対策事業<br>【概要】より引用 |
| 取組みの柱            | 1. 認知症高齢者および家族介護者支援体制の整備<br>2. 一般市民に対する認知症・虐待防止等の理解促進<br>3. 介護サービス従事者等の資質向上<br>4. 関係機関のネットワーク構築 |                           |                                                               |
| 取組みの対象と意図（各柱に対応） | 対象                                                                                              | 意図                        |                                                               |
|                  | 1. 家族介護者                                                                                        | 専門知識の習得、介護負担の軽減           |                                                               |
|                  | 2. 一般市民                                                                                         | 認知症の人を支える人材の育成とネットワーク化    |                                                               |
|                  | 3. 介護サービス従事者                                                                                    | 認知症や高齢者虐待等の困難ケース対応のスキルアップ |                                                               |
|                  | 4. 関係機関                                                                                         | 多様な関係機関同士の効果的な連携の推進       |                                                               |

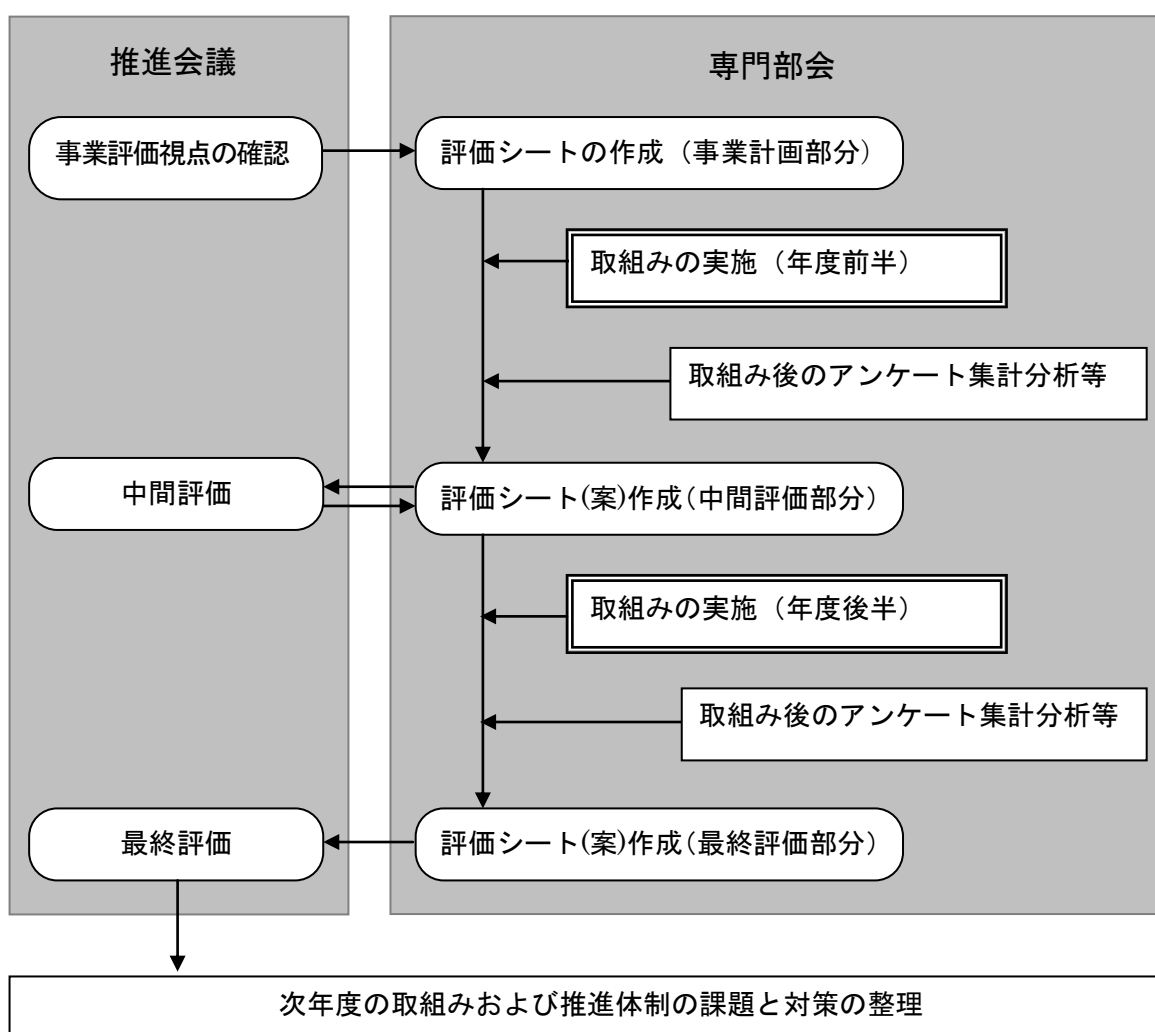


|                                                                                                       |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p style="text-align: center;">事業推進</p> <p style="text-align: center;">認知症高齢者支援（高齢者虐待防止対策）事業 推進会議</p> |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 2) 進捗管理手法の導入

進捗管理については、評価・取組み視点を定め、各専門部会にて評価シートを取組みごとに作成し、行事後のアンケート結果などとあわせて評価を行いました。それらを集約して、全取組みについての年度中間と最終での事業進捗評価を、推進会議の場で実施しました。

### ◆ 取組み評価の流れ



平成24年度 認知症高齢者（高齢者虐待防止対策）事業 事業体系図と取組みの評価視点

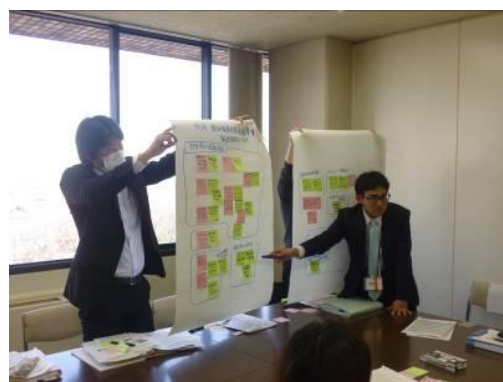
| 方針                                                               | 取組みの柱                     | 取組みの意図                    | 取組み                          | 取組み対象・内容検討のための論点<br>（＝取組みの評価視点）                                                              | 対象               | 取組み内容                                                                 |
|------------------------------------------------------------------|---------------------------|---------------------------|------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 認知症や虐待の問題を抱える高齢者が尊厳をもって地域で生活することができるよう、本人や家族を地域で支える体制づくりをさらに進めます | 1. 認知症高齢者および家族介護者の支援体制の整備 | 専門知識の習得、介護負担の軽減           | 1) 認知症家族介護者支援講座              | ●交流会との棲み分け、関連性は明確か<br>●家族が直面している課題に沿ったテーマ、旬のテーマ設定など、現場の声が企画に反映されているか                         | 家族介護者            | 医師や介護経験者等を招聘し、家族介護者が必要としてい る知識や情報を提供する講座を開催する(年2回)                    |
|                                                                  |                           |                           | 2) 認知症家族介護者交流会               | ●参加を促す周知方法の工夫はあるか<br>●新たな参加者が入りやすくする運営ができているか<br>●自主的な活動の促進支援が行われているか                        | 家族介護者            | 認知症高齢者等の家族介護者が集まり、会話や情報交換を行う交流会を開催する(年4～6回)                           |
|                                                                  |                           |                           | 3) 認知症地域資源マップの作成             | ●マップ作成の目的は明確か<br>●マップの活用方法は検討できているか<br>●認知症の人やその家族が必要としている地域の支援に応えるマップづくりになっているか             | 認知症高齢者/<br>家族介護者 | 認知症高齢者やその家族の支えとなる認知症地域資源の発掘・育成を行うとともに、それらをわかりやすく紹介するマップを作成する(検討会:年5回) |
|                                                                  | 2. 一般市民に対する認知症・虐待防止等の理解促進 | 認知症の人を支える人材の育成とネットワーク化    | 1) 認知症啓発講座                   | ●家族介護者専門講座との棲み分けができているか<br>●一般市民にあった(参加したい)テーマ設定になっているか                                      | 一般市民             | 啓発講座、映画上映会(明日の記憶)を開催する(年2回)                                           |
|                                                                  |                           |                           | 2) 認知症サポーター養成講座              | ●参加を促す周知方法の工夫はあるか<br>●受講者層の年齢的な広がりは確保されているか<br>●次の活動につながる検討はできているか                           | 一般市民             | サポーター養成講座の開催<br>講座修了者の次の活動につなげる方策の検討                                  |
|                                                                  |                           |                           | 3) 虐待防止啓発                    | ●周知方法など、参加を促す工夫はあるか<br>●規模、構成、内容は適切か<br>●地域の虐待の実状をふまえ、地域に必要とされる情報提供や発信になっているか                | 一般市民             | 虐待防止月間を設定し、パネル展示や講座・研修などで虐待防止にかかわるテーマを扱う                              |
|                                                                  | 3. 介護サービス従事者等の資質向上        | 認知症や高齢者虐待等の困難ケース対応のスキルアップ | 1) 介護サービス従事者研修               | ●困難事例対応のスキルアップにつながるための介護現場に必要なテーマ設定、開催時間の工夫が行われているか<br>●現場での活用が意図されているか<br>●研修成果を検証する取組みはあるか | 介護サービス従事者        | 介護現場のスタッフが参加するための課題をクリアするよう、テーマ設定や実施時間帯を工夫した研修の実施                     |
|                                                                  | 4. 関係機関のネットワーク構築          | 多様な関係機関同士の効果的な連携の推進       | 1) 関係機関連絡会                   | ●事例に際して、関係機関相互にどのような動きや連携が可能か、効果的かを共有できる会議になっているか<br>●連絡会参加者の構成は適切か                          | 関係機関             | 困難事例を通じ、課題解決のため関係機関が「何ができるか」を検討し、連携の在り方を検討する(年2回)                     |
|                                                                  |                           |                           | 2) 虐待防止マニュアルの改定              | ●長期的に関わるケースに対応しているか<br>●運用に合わせたマニュアルとなっているか<br>●虐待防止の目的と課題をふまえ、関係機関や市民の動きがわかる改訂になっているか       | 関係機関             | 既存虐待防止マニュアルの改訂について検討する(検討会:年5回程度)                                     |
|                                                                  |                           |                           | 3) SOSネットワークの見直し             | ●SOSネットワークの目的と課題をふまえ、関係機関や市民の動きがわかる改訂になっているか                                                 | 関係機関             | SOSネットワークシステムの在り方について検討する                                             |
|                                                                  | 5. 事業の推進                  | 事業計画の検討、進行管理、評価           | 1) 認知症高齢者支援(高齢者虐待防止対策)事業推進会議 | ●関係者全員で、本事業の目的、本事業における各プロジェクトの役割とねらい、課題が共有できる運営になっているか                                       | 事業               | 年度初めに各事業の目標(対象と意図)を設定し、中間報告を経て年度末に各取組みおよび事業全体の評価・見直しを行う               |

### (3) 推進会議の開催

今年度の推進会議は、事業全体の運営方針の決定、取組みの評価、進捗管理を行う場として3回開催しました。

会議の方法として、目的の達成状況を共有するため、評価シートを用いた報告を行うとともに、情報交換が活発になされるよう、ワークショップ形式を取り入れました。

|     | 開催日時等                                        | 主な議題                                                         |
|-----|----------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 第1回 | 平成 24 年 7 月 19 日 (木)<br>10:00~12:00 301 会議室  | ・ 平成 24 年度の事業推進体制について<br>・ 事業体系と個別の取組み・評価視点の確認<br>(※ワークショップ) |
| 第2回 | 平成 24 年 11 月 29 日 (木)<br>10:00~12:00 501 会議室 | ・ 中間評価報告<br>・ 個別取組みにおける課題解決方法の検討<br>(※ワークショップ)               |
| 第3回 | 平成 25 年 3 月 6 日 (水)<br>9:30~11:30 502 会議室    | ・ 最終評価報告<br>・ 事業推進体制の課題と対策<br>(※ワークショップ)                     |



推進会議の様子

## (4) 専門部会の開催

今年度の新たな実施体制として、事業の「取組みの柱」ごとに実行部隊として4つの専門部会を設置し、各部会にて、各取組みの「対象」と「意図」（＝目的）に沿った実施方針の決定および取組みの企画運営を行いました。

### 1) 専門部会の取組み

専門部会ごとの方針を検討する打ち合わせの実績は、①家族支援部会7回、②市民啓発部会3回、③関係者育成部会5回、④ネットワーク化推進部会4回となっています。

専門部会の方式をとったことにより、意思決定が図りやすくなるなど効率的な企画運営ができるようになった一方、部会間の連携や情報共有などが課題として残りました。

| 専門部会<br>(会議開催数)      | 担当<br>地域包括支援<br>センター    | 取組みの柱                  | 取組み                                                  |
|----------------------|-------------------------|------------------------|------------------------------------------------------|
| ①家族支援部会<br>(7回)      | あいりん<br>せせらぎ<br>いきいきタウン | 認知症高齢者および家族介護者の支援体制の整備 | ・ 認知症家族介護者支援講座<br>・ 認知症家族介護者交流会<br>・ 認知症地域資源マップの作成検討 |
| ②市民啓発部会<br>(3回)      | すずらん<br>もぐさ             | 一般市民に対する認知症・虐待防止等の理解促進 | ・ 認知症啓発講座<br>・ 認知症サポーター養成講座<br>・ 虐待防止啓発              |
| ③関係者育成部会<br>(5回)     | あさかわ<br>多摩川苑            | 介護サービス従事者等の資質向上        | ・ 介護サービス従事者研修                                        |
| ④ネットワーク化推進部会<br>(4回) | かわきた<br>すてっぴ            | 関係機関のネットワーク構築          | ・ 関係機関連絡会<br>・ 虐待防止マニュアルの改訂検討<br>・ SOSネットワーク事業見直し検討  |

## 2) 専門部会の開催状況

### ①家族支援部会（7回）

|     | 開催日時等                                                 | 主な議題                                                                                                                                |
|-----|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回 | 平成24年7月31日（火）<br>13:30～15:30 501 会議室                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家族支援部会の体制について</li> <li>・ 第1回認知症家族介護者支援講座の検討</li> <li>・ 認知症家族介護者交流会の開催方針の検討</li> </ul>      |
| 第2回 | 平成24年8月27日（月）<br>10:00～11:50 502 会議室<br>【※第1回マップ検討部会】 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症地域資源マップ作成における検討課題</li> <li>・ 地域資源マップの考え方について</li> <li>・ 地域資源のネットワーク化のイメージと手法</li> </ul> |
| 第3回 | 平成24年9月24日（月）<br>10:30～12:00<br>2階会議スペース              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症地域資源マップの位置付けについての再確認</li> <li>・ 家族支援部会における当面の活動内容等</li> </ul>                           |
| 第4回 | 平成24年10月24日（水）<br>13:30～15:30 505-2 会議室               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2回認知症家族介護者支援講座の検討（講師との打合せ）</li> </ul>                                                     |
| 第5回 | 平成24年11月26日（月）<br>15:30～17:15<br>オンブズパーソン相談室          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中間評価報告に向けた検討・作業</li> </ul>                                                                 |
| 第6回 | 平成25年1月24日（木）<br>10:15～12:00 505 会議室<br>【※第2回マップ検討部会】 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症地域資源データベースの作成方針</li> </ul>                                                              |
| 第7回 | 平成25年2月21日（木）<br>9:30～11:45 301 会議室                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最終評価報告に向けた検討・作業</li> </ul>                                                                 |

### ②市民啓発部会（3回）

|     | 開催日時等                                  | 主な議題                                                                                                                                                   |
|-----|----------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回 | 平成24年8月9日（木）<br>9:30～11:30<br>オープンスペース | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門部会の体制について</li> <li>・ 認知症啓発講座の検討</li> <li>・ 認知症サポーター養成講座</li> <li>・ 虐待防止啓発</li> </ul>                        |
| 第2回 | 平成24年10月30日（火）<br>13:30～16:00 201 会議室  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2回認知症啓発講座の検討</li> <li>・ 第1回認知症啓発講座（映画「明日の記憶」）の振り返り</li> <li>・ サポーター養成講座の打合せ</li> <li>・ 虐待防止啓発の打合せ</li> </ul> |
| 第3回 | 平成25年1月15日（火）<br>電話・FAXによるやりとり         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2回認知症啓発講座の打合せ</li> <li>・ 高齢者虐待防止の広報誌掲載について</li> </ul>                                                        |

### ③関係者育成部会（5回）

|     | 開催日時等                                        | 主な議題                                                      |
|-----|----------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| 第1回 | 平成24年8月13日（月）<br>10:00～12:00 502 会議室         | ・ 関係者育成部会の体制について<br>・ 介護サービス従事者研修の検討                      |
| 第2回 | 平成24年9月14日（金）<br>14:30～16:00 オープンスペース        | ・ 第1回介護サービス従事者研修について①<br>・ 平成25年度予算について                   |
| 第3回 | 平成24年10月1日（月）<br>14:30～15:10 女子休憩室           | ・ 第1回介護サービス従事者研修実施内容の確認<br>・ 第2回介護サービス従事者研修の企画            |
| 第4回 | 平成24年11月20日（火）<br>10:00～11:30 301 会議室        | ・ 第2回介護サービス従事者研修の開催概要                                     |
| 第5回 | 平成25年2月25日（月）<br>14:00～15:30 オンブズパーソン<br>相談室 | ・ 第2回介護サービス従事者研修の振り返り<br>・ 最終事業評価報告に向けた検討・作業<br>・ 来年度に向けて |

### ④ネットワーク化推進部会（4回）

|     | 開催日時等                                       | 主な議題                                                                           |
|-----|---------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回 | 平成24年8月1日（水）<br>10:00～11:30<br>オンブズパーソン相談室  | ・ 今年度の部会の進め方について<br>・ 第1回関係機関連絡会について<br>・ 虐待防止マニュアルの改定および SOS ネットワーク事業の見直しについて |
| 第2回 | 平成24年9月26日（水）<br>10:00～11:30<br>オープンスペース    | ・ 第1回関係機関連絡会の振り返りおよび次回連絡会の企画<br>・ 虐待防止マニュアルの改定にむけて<br>・ SOS ネットワーク事業の周知方法について  |
| 第3回 | 平成24年12月7日（金）<br>10:00～11:30<br>オンブズパーソン相談室 | ・ 第2回関係機関連絡会について<br>・ 虐待防止マニュアル勉強会の開催について                                      |
| 第4回 | 平成25年3月1日（金）<br>15:30～17:00<br>オープンスペース     | ・ 最終事業評価報告に向けた検討・作業<br>・ 虐待マニュアル改訂に向けて                                         |

### 3. 専門部会による事業の推進



## （１）認知症高齢者および家族介護者の支援体制の整備

１）認知症家族介護者支援講座

２）認知症家族介護者交流会

３）認知症地域資源マップの作成検討

## 1) 認知症家族介護者支援講座

「認知症家族介護者支援講座」は、認知症の方を介護する家族が専門知識を習得することで介護に役立てていただき、介護負担が軽減されることを目的として平成 22 年度より実施しています。今年度は、①家族介護者交流会との関連性の明確化、②現場の声を反映したテーマ設定、という2つの視点に基づき、ドキュメンタリー映画「毎日がアルツハイマー」の上映および講座「認知症に伴うパーキンソン病～診断と対処法～」を開催しました。あわせて、各講座では、参加者に対して家族介護者交流会のPRを行いました。

### 【事業体系における位置付けと取組みの評価視点】

|                   |                                                                                                                                                                                                                            |                 |
|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 事業方針              | 認知症や虐待の問題を抱える高齢者が尊厳をもって地域で生活することができるよう、本人やその家族を地域で支える体制づくりを更に進めます                                                                                                                                                          |                 |
| 取組みの柱             | 1. 認知症高齢者および家族介護者の支援体制の整備                                                                                                                                                                                                  |                 |
| 取組み               | 1) 認知症家族介護者支援講座                                                                                                                                                                                                            |                 |
| 取組みの対象<br>と意図(目的) | 対象                                                                                                                                                                                                                         | 認知症家族介護者        |
|                   | 意図(目的)                                                                                                                                                                                                                     | 専門知識の習得、介護負担の軽減 |
| 取組み・評価<br>視点      | 視点①交流会との関連性は明確か<br>視点②家族が直面している課題に沿ったテーマ、旬のテーマ設定など、現場の声が企画に反映されているか                                                                                                                                                        |                 |
| 取 組 み 内 容<br>(予定) | 視点①参加された方が、交流会に足を運んでいただけるように、交流会につなげる工夫を図る。また、支援講座から交流会へ参加いただけた方については、交流会等を通じて適宜フォローしていく。<br>視点②アンケートで参加された方の意見を今後の支援講座に活かしていく。                                                                                            |                 |
| 取組みの実施<br>状況      | <b>【第1回認知症家族介護者支援講座】</b><br>平成24年10月2日(火) 14:00~16:00 「毎日がアルツハイマー」上映会<br>視点①家族交流会につなげるため、上映前に家族交流会の紹介を行い、ちらしを配布してPRする。<br>視点②認知症家族介護者の実体験に基づく、話題の映画上映会を通じて、認知症高齢者への具体的な対応方法や介護について気づき、学ぶ機会を提供する。                           |                 |
|                   | <b>【第2回認知症家族介護者支援講座】</b><br>平成24年12月13日(木) 14:00~16:00<br>「認知症に伴うパーキンソン病～診断と対処法～」<br>講師：佐藤猛先生（公益財団法人精神・神経科学振興財団常務理事）他<br>視点①家族交流会につなげるため、家族交流会の紹介を行い、ちらしを配布してPRする。<br>視点②認知症高齢者のうち約40%はパーキンソン症候群へ進展するという実態を踏まえ、専門知識の習得を図る。 |                 |

## ① 第1回認知症家族介護者支援講座

認知症家族介護者の負担軽減のため、家族介護者が参加しやすい講座の開催が求められていたなか、認知症になった実の母親との交流や介護（実話）を映画化した「毎日がアルツハイマー」が話題となっていました。そこで、認知症家族介護者の実体験に基づく話題の映画上映会を通じて、認知症高齢者への具体的な対応方法や介護について、気づき学ぶ機会を提供するため、本映画上映会を支援講座として開催することになりました。

当日は、映画上映に先立ち、地域包括支援センターあいりんの本村氏より、日野市認知症家族会「鈴の会」の発足経緯から活動状況、その他日野市の家族交流会のPRおよびちらしの配布を行いました。

映画上映後に行ったアンケートでは、「良かった」「まあ良かった」合わせて約8割の回答を得るとともに、「認知症になってもその人らしく生きることが大切だと思った」

「認知症高齢者の介護も心がけによっては少しでも楽になると思った」という項目ではそれぞれ約8割、約7割が「そう思う」と回答し、講座開催の目的を達成できたと言えます。

### ■開催概要

|                  |                                                                                                                                    |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 講座名              | ドキュメンタリー映画 「毎日がアルツハイマー」 無料上映会                                                                                                      |
| 開催日時             | 平成24年10月2日（火） 14:00～16:00 （開場：13:30）                                                                                               |
| 開催場所             | ひの煉瓦ホール 小ホール（日野市民会館）                                                                                                               |
| 実施主体（共催）         | 日野社会福祉士会、日野市認知症家族会「鈴の会」、社会福祉法人 創隣会、日野市高齢福祉課                                                                                        |
| 司会               | 輪田 博美氏（地域包括支援センターあいりん）                                                                                                             |
| 参加者数             | 104名                                                                                                                               |
| プログラム<br>（計120分） | 1. 開会 挨拶 （5分）<br>2. 地域包括支援センターあいりん：本村氏からメッセージ（15分）<br>日野市認知症家族会「鈴の会」の発足の経緯から活動状況など<br>家族交流会についてPR<br>3. 映画上映（93分）<br>4. 閉会 挨拶 （7分） |

### ■講座の様子



本村氏からのメッセージ



ホール内の様子

## ②第2回認知症家族介護者支援講座

日本全国における認知症高齢者は約 305 万人と言われており、そのうち 40%はパーキンソン症候群へ進展すると考えられています。認知症とパーキンソン病症状が合併すると、転倒、骨折、肺炎、脱水症状などの合併症により、病状が急速に悪化し、車椅子生活や寝たきりになる可能性が高まることから、早期発見・治療の大切さなどについて啓発を行うことになりました。

当日は、佐藤先生より、「症例から学ぶ認知症・パーキンソニズム」と題し、認知症とパーキンソン症候群の重要性、パーキンソン病の具体的な症状、認知症患者への対応方法等について講演頂きました。田中氏からは、家族との協力によるお母様の介護経験が「実は母からのプレゼントと思うようになった」というお話を頂きました。武田先生からは、レビー小体型認知症とパーキンソン病認知症（レビー小体病）の類似・相違点等について、詳しく説明頂くとともに、認知症治療薬や健康情報被害に関する注意喚起等について、動画なども用いてわかりやすく講演頂きました。アンケート結果から、講座は大変好評であり、医療に関する専門的知識に対するニーズの高さが伺えました。

### ■開催概要

|          |                                                                                                                                                                                                                                              |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 講座名      | 「認知症に伴うパーキンソン病 ～診断と対処法～」                                                                                                                                                                                                                     |
| 開催日時     | 平成 24 年 12 月 13 日（木） 14:00～16:00 （開場：13:30）                                                                                                                                                                                                  |
| 開催場所     | ひの煉瓦ホール（日野市民会館 小ホール）                                                                                                                                                                                                                         |
| 実施主体（共催） | 公益財団法人 精神・神経科学振興財団、日野市高齢福祉課                                                                                                                                                                                                                  |
| 司会       | 中山正夫氏（地域包括支援センターいきいきタウン）                                                                                                                                                                                                                     |
| 参加者数     | 155 名                                                                                                                                                                                                                                        |
| プログラム    | 1. 開会 挨拶 （5 分）<br>2. 講演 ①「症例から学ぶ認知症・パーキンソニズム」（30 分）<br>講師：公益財団法人 精神・神経科学振興財団常務理事、<br>神経内科 佐藤 猛氏<br>②「母の介護と母から授かったもの」（15 分）<br>講師：田中 民代氏（認知症のお母様を介護された家族）<br>③「パーキンソン病と認知症、そしてその治療」（50 分）<br>講師：東北大学神経内科、准教授 武田 篤氏<br>3. 質疑応答 （20 分）<br>4. 閉会 |

### ■講座の様子



高齢福祉課からの挨拶



三講師による質疑応答

<sup>1</sup> 認知症施策推進5ヵ年計画（オレンジプラン（H25-H29）（平成 24 年 9 月 5 日公表））

## 認知症家族介護者支援 アンケート結果

### 【アンケート回収状況】

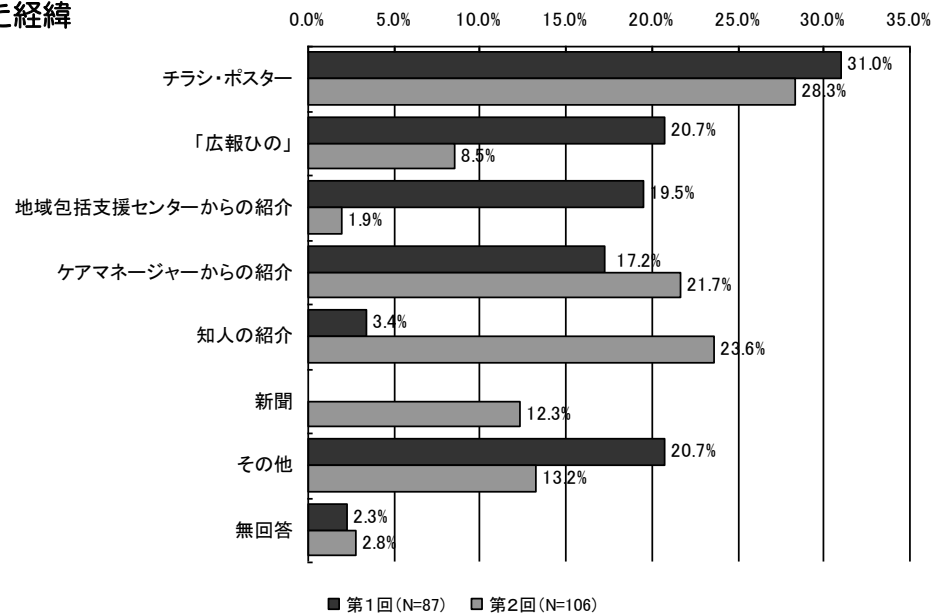
①第1回：ドキュメンタリー映画 「毎日がアルツハイマー」 無料上映会

参加者数：104 人    回収数：87 枚    回収率：83.7%

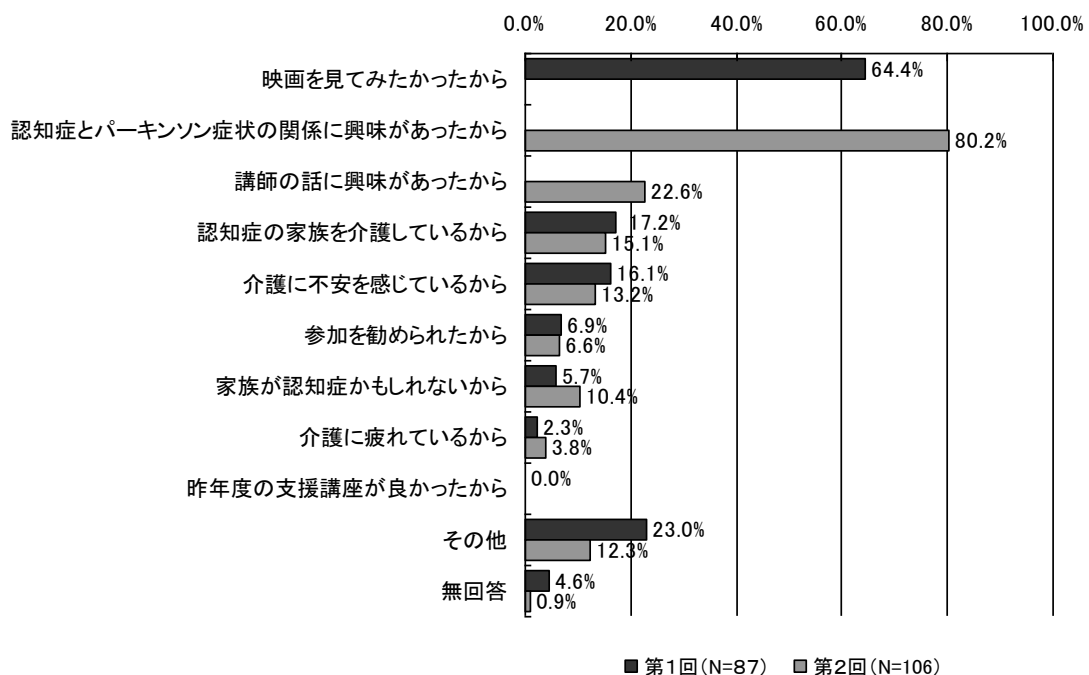
②第2回：「認知症に伴うパーキンソン病 ～診断と対処法～」

参加者数：155 人    回収数：106 枚    回収率：68.3%

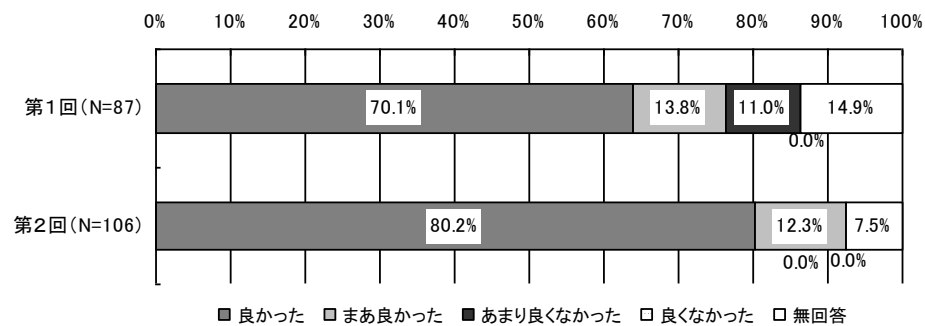
### 1. 講座を知った経緯



### 2. 参加動機

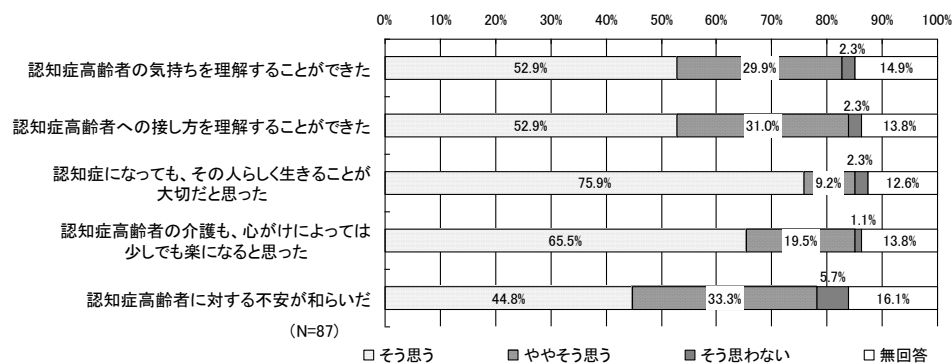


### 3. 感想

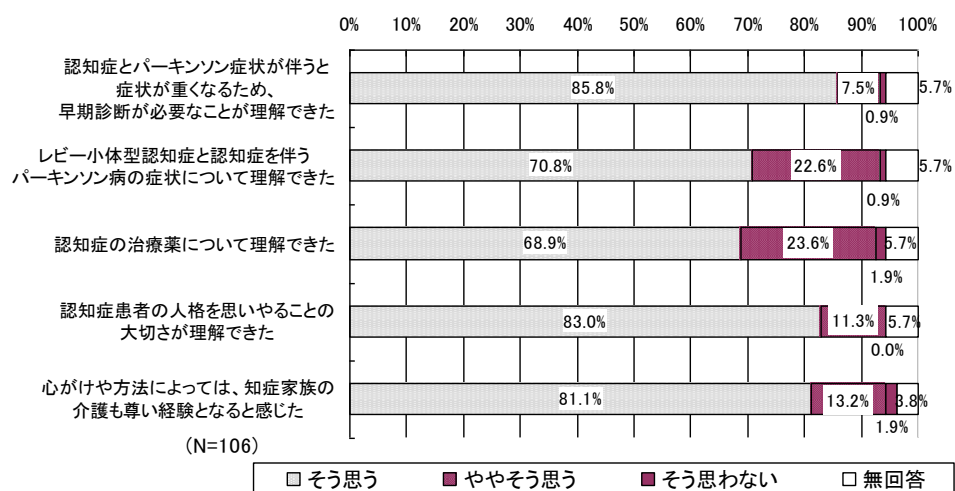


### 4. 講座で感じたこと

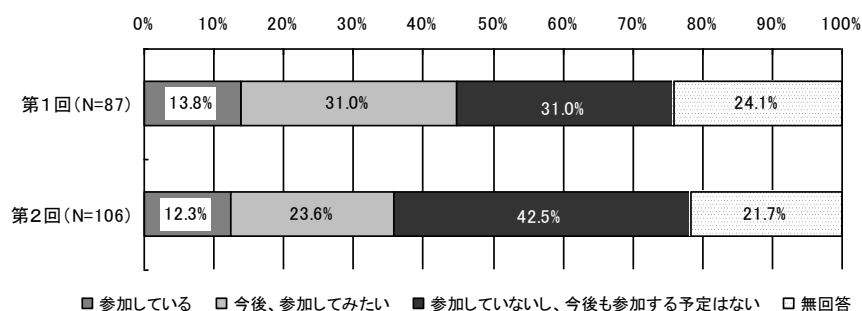
#### ①第1回：ドキュメンタリー映画 「毎日がアルツハイマー」 無料上映会



#### ②第2回：「認知症に伴うパーキンソン病 ～診断と対処法～」

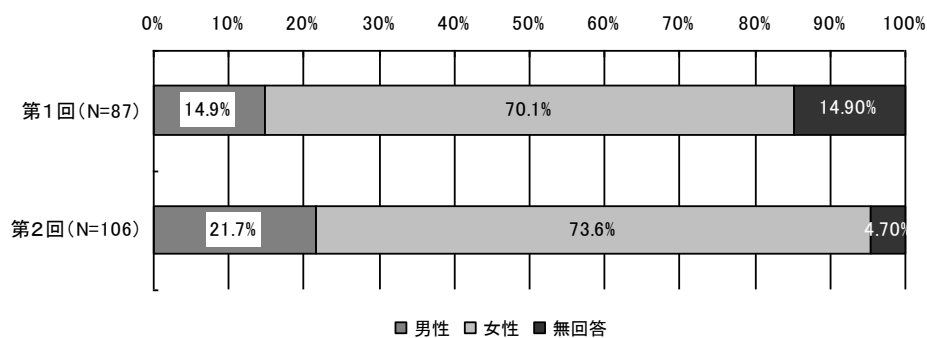


## 5. 家族介護者交流会への参加について

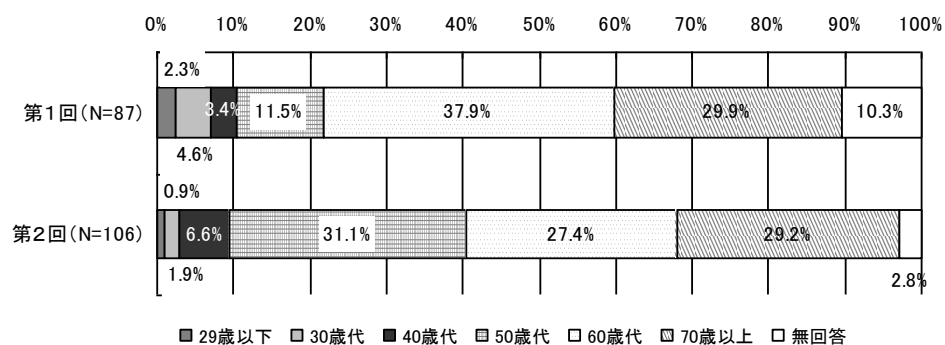


## 6. 参加者の属性

### ①性別



### ②年代



## 2) 認知症家族介護者交流会

平成 19 年度より、介護者の精神的なケアの充実を目的に、日野市内の 4 つの生活圏域ごとに、認知症高齢者等の家族介護者が集まり、会話や情報交換を行う交流会を実施しています。今年度は、①新たな参加者を促す周知方法の工夫、②自主的な活動の促進支援、の 2 つの視点に留意しながら、参加者の特徴やニーズをふまえて、生活圏域ごとに、柔軟な運営が行われました。

### 【事業体系における位置付けと取組みの評価視点】

|                   |                                                                                                                                                                                            |                 |
|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 事業方針              | 認知症や虐待の問題を抱える高齢者が尊厳をもって地域で生活することができるよう、本人や家族を地域で支える体制づくりを更に進めます                                                                                                                            |                 |
| 取組みの柱             | 1. 認知症高齢者および家族介護者の支援体制の整備                                                                                                                                                                  |                 |
| 取組み               | 2) 認知症家族介護者交流会                                                                                                                                                                             |                 |
| 取組みの対象と意図<br>(目的) | 対象                                                                                                                                                                                         | 認知症家族介護者        |
|                   | 意図(目的)                                                                                                                                                                                     | 専門知識の習得、介護負担の軽減 |
| 取組み・評価視点          | 視点①新たな参加者を促す周知方法の工夫はあるか<br>視点②自主的な活動の促進支援が行われているか                                                                                                                                          |                 |
| 取組み内容<br>(予定)     | 視点①ー1 支援講座で周知を図り、交流会への参加を促す。<br>視点①ー2 圏域の居宅介護支援事業所に対し、適宜周知・情報提供を図る。また、他圏域の家族交流会については、各支援センター間で掲示板等を活用して情報共有を図り、情報提供を行う。<br>視点② 各圏域の交流会の特色に応じて、参加者自身が主体的に会の活動を担う事が出来るように包括職員は後方支援、環境醸成に努める。 |                 |

### 【圏域ごとの実施状況】

| 取組みの実施状況 | 圏域名  | 担当地域包括支援センター名     | 実施回数 |
|----------|------|-------------------|------|
|          | たかはた | もぐさ、あさかわ          | 4回   |
|          | とよだ  | すてっぷ、あいりん         | 6回   |
|          | ひの   | せせらぎ、多摩川苑         | 6回   |
|          | ひらやま | いきいきタウン、すずらん、かわきた | 4回   |

## 【認知症家族介護者交流会 実施記録】

### ① たかはた圏域

#### ○第1回認知症家族介護者交流会

|      |                                    |
|------|------------------------------------|
| 開催日時 | 平成24年6月27日（水）10:00～11:30           |
| 開催場所 | 日野市立福祉支援センター                       |
| 参加者  | 家族13名、オブザーバー4名                     |
| 内 容  | ・2グループに分かれて交流、自由に意見交換<br>・次回開催のご案内 |

#### ○第2回認知症家族介護者交流会

|      |                                    |
|------|------------------------------------|
| 開催日時 | 平成24年9月12日（水）10:00～11:30           |
| 開催場所 | 日野市立福祉支援センター                       |
| 参加者  | 家族11名、オブザーバー4名                     |
| 内 容  | ・2グループに分かれて交流、自由に意見交換<br>・次回開催のご案内 |

#### ○第3回認知症家族介護者交流会

|      |                                                 |
|------|-------------------------------------------------|
| 開催日時 | 平成24年11月14日（水）10:00～11:30                       |
| 開催場所 | 日野市立福祉支援センター                                    |
| 参加者  | 家族10名、オブザーバー4名                                  |
| 内 容  | ・1つのテーブルで自由に意見交換<br>・次回開催のご案内<br>・家族介護者支援講座のご案内 |

#### ○第4回認知症家族介護者交流会

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 開催日時 | 平成25年1月18日（水）10:00～11:30  |
| 開催場所 | 日野市立福祉支援センター              |
| 参加者  | 家族7名、オブザーバー4名             |
| 内 容  | ・1つのテーブルを囲んで、自己紹介、自由に意見交換 |

## ② とよだ圏域

### ○第1回認知症家族介護者交流会

|      |                                           |
|------|-------------------------------------------|
| 開催日時 | 平成24年4月12日（木）14:30～16:30                  |
| 開催場所 | 愛隣舎ホール                                    |
| 参加者  | 家族8名、オブザーバー5名                             |
| 内 容  | ・最近の介護状況について ・現在抱えている問題について<br>・次回の開催について |

### ○第2回認知症家族介護者交流会

|      |                                                                               |
|------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時 | 平成24年6月14日（木）14:30～16:10                                                      |
| 開催場所 | 愛隣舎ホール                                                                        |
| 参加者  | 家族6名、オブザーバー9名                                                                 |
| 内 容  | ・最近の介護状況について ・ショートステイ等サービス利用について<br>・問題行動等に対する投薬の影響について<br>・その他、抱えている介護問題について |

### ○第3回認知症家族介護者交流会

|      |                                            |
|------|--------------------------------------------|
| 開催日時 | 平成24年8月9日（木）14:30～16:30                    |
| 開催場所 | 愛隣舎ホール                                     |
| 参加者  | 家族9名、オブザーバー7名                              |
| 内 容  | ・2名の新規参加者があり自己紹介を兼ね近況報告<br>・ショートステイの利用について |

### ○第4回認知症家族介護者交流会

|      |                                                                      |
|------|----------------------------------------------------------------------|
| 開催日時 | 平成24年10月11日（木）14:30～16:30                                            |
| 開催場所 | 愛隣舎ホール                                                               |
| 参加者  | 家族9名、オブザーバー6名 実習生3名                                                  |
| 内 容  | ・最近の介護状況について ・問題行為、排泄行為対応の仕方について<br>・介護保険サービス利用の工夫 ・その他抱えている介護問題について |

### ○第5回認知症家族介護者交流会

|      |                               |
|------|-------------------------------|
| 開催日時 | 平成24年12月13日（木）14:00～16:00     |
| 開催場所 | ひの煉瓦ホール                       |
| 参加者  | 家族8名、オブザーバー5名                 |
| 内 容  | ・「認知症に伴うパーキンソン病」～診断と対処法～の講座参加 |

### ○第6回認知症家族介護者交流会

|      |                                                   |
|------|---------------------------------------------------|
| 開催日時 | 平成25年2月14日（木）14:30～16:00                          |
| 開催場所 | 愛隣舎ホール                                            |
| 参加者  | 家族4名、オブザーバー7名 実習生2名                               |
| 内 容  | ・最近の介護状況について ・介護保険サービス利用の工夫<br>・その他、抱えている介護問題について |

### ③ ひの圏域

#### ○第1回認知症家族介護者交流会

|      |                                  |
|------|----------------------------------|
| 開催日時 | 平成24年4月19日（木）10:00～12:00         |
| 開催場所 | 介護老人保健施設 サルビア会議室                 |
| 参加者  | 家族5名、スタッフ4名                      |
| 内 容  | ・自己紹介、近況報告、フリートーキング ・悩み事の共有、情報提供 |

#### ○第2回認知症家族介護者交流会

|      |                            |
|------|----------------------------|
| 開催日時 | 平成24年6月21日（木）10:00～12:30   |
| 開催場所 | 介護老人保健施設 サルビア会議室           |
| 参加者  | 家族9名、スタッフ4名、実習生2名          |
| 内 容  | ・新規参加者の介護状況 ・フリートーキング、情報提供 |

#### ○第3回認知症家族介護者交流会

|      |                                     |
|------|-------------------------------------|
| 開催日時 | 平成24年8月23日（木）10:00～12:00            |
| 開催場所 | 介護老人保健施設 サルビア会議室                    |
| 参加者  | 家族8名、スタッフ5名、実習生1名                   |
| 内 容  | 茶話会<br>・包括多摩川苑新職員紹介 ・各講演、講座案内 ・意見交換 |

#### ○第4回認知症家族介護者交流会

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 開催日時 | 平成24年10月18日（木）10:00～12:00 |
| 開催場所 | 介護老人保健施設 サルビア会議室          |
| 参加者  | 家族8名、スタッフ4名               |
| 内 容  | 茶話会 ・認知症シンポジウム案内 ・意見交換    |

#### ○第5回認知症家族介護者交流会

|      |                                   |
|------|-----------------------------------|
| 開催日時 | 平成24年12月13日（木）10:00～12:00         |
| 開催場所 | 介護老人保健施設 サルビア会議室                  |
| 参加者  | 家族8名、スタッフ4名                       |
| 内 容  | 茶話会 意見交換 「今年の締めくくりに思いをはき出す」ことをテーマ |

#### ○第6回認知症家族介護者交流会

|      |                                            |
|------|--------------------------------------------|
| 開催日時 | 平成25年2月21日（木）10:00～12:00                   |
| 開催場所 | 介護老人保健施設 サルビア会議室                           |
| 参加者  | 家族9名、スタッフ4名                                |
| 内 容  | 茶話会<br>・新規参加者2名、在宅看取り体験者1名のお話を中心に伺った ・意見交換 |

#### ④ ひらやま圏域

##### ○第1回認知症家族介護者交流会

|      |                          |
|------|--------------------------|
| 開催日時 | 平成24年6月27日（水）13:00～14:30 |
| 開催場所 | 南平駅西交流センター               |
| 参加者  | 家族7名、オブザーバー3名            |
| 内 容  | ・自由な意見交換 ・在宅介護者交流ツアーのご案内 |

##### ○第2回認知症家族介護者交流会

|      |                                                |
|------|------------------------------------------------|
| 開催日時 | 平成24年9月19日（水）10:00～12:30                       |
| 開催場所 | 南平駅西交流センター                                     |
| 参加者  | 家族11名、オブザーバー1名、スタッフ4名                          |
| 内 容  | ・近況報告<br>・自由な意見交換<br>・上映会や介護予防教室、包括かわきた移転のお知らせ |

##### ○第3回認知症家族介護者交流会

|      |                              |
|------|------------------------------|
| 開催日時 | 平成24年11月21日（水）10:00～11:50    |
| 開催場所 | 南平駅西交流センター                   |
| 参加者  | 家族11名、スタッフ4名                 |
| 内 容  | ・自己紹介、近況報告<br>・家族介護者支援講座のご案内 |

##### ○第4回認知症家族介護者交流会

|      |                          |
|------|--------------------------|
| 開催日時 | 平成25年2月20日（水）10:00～11:30 |
| 開催場所 | 南平駅西交流センター               |
| 参加者  | 家族9名、スタッフ4名              |
| 内 容  | ・近況報告<br>・現在抱えている問題について  |

### 3) 認知症地域資源マップの作成検討

日野市における認知症地域資源情報を効果的に市民に提供することを目的として、平成22年度より、認知症地域資源マップ作成の検討を進めています。検討の結果、平成23年度には、地域包括支援センターおよび市の認知症高齢者支援事業を紹介する「認知症サポートガイド」を作成しました。

今年度は、市内におけるより詳細な地域資源情報の把握・提供を目指し、東京都の「認知症の人と家族を支える地域づくりの手引書」を参考にしながら、具体的な「地域資源」の情報収集を開始しました。そして、まずは地域包括支援センターで共有できるデータベースの作成を行うことになりました。

平成25年度は、データベースの標準化や運用の視点・ルールづくりなどについて検討し、マップ化については、引き続きの検討課題とすることになりました。

#### 【事業体系における位置付けと取組みの評価視点】

|               |                                                                                        |                 |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 事業方針          | 認知症や虐待の問題を抱える高齢者が尊厳をもって地域で生活することができるよう、本人や家族を地域で支える体制づくりを更に進めます                        |                 |
| 取組みの柱         | 1. 認知症高齢者および家族介護者の支援体制の整備                                                              |                 |
| 取組み           | 3) 認知症地域資源マップの作成                                                                       |                 |
| 取組みの対象と意図（目的） | 対象                                                                                     | 認知症高齢者および家族介護者  |
|               | 意図（目的）                                                                                 | 専門知識の習得、介護負担の軽減 |
| 取組み・評価視点      | 視点①マップ作成の目的は明確か<br>視点②マップの活用方策は検討できているか<br>視点③認知症の人やその家族が必要としている地域の支援に応えるマップづくりになっているか |                 |
| 取組み内容（予定）     | ※マップ作成の目的等について検討したが、結論としてまず、日野市内にどの程度の地域資源があるのか現状把握を行い、今年度は地域資源のデータベース化をすることとなった。      |                 |

#### 【マップ検討会議実施概要】【認知地域資源データの整備状況】

|     | 開催日時等                                               | 議題                                                                                                             |
|-----|-----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回 | 平成24年8月27日（月）<br>10:00～11:50 502会議室<br>【※第2回家族支援部会】 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検討課題の整理</li> <li>・ 地域資源マップの考え方について</li> <li>・ 地域資源のネットワーク化</li> </ul> |
| 第2回 | 平成25年1月24日（木）<br>10:15～12:00 505会議室<br>【※第6回家族支援部会】 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症地域資源データベースの作成</li> </ul>                                           |

## 【地域資源の収集状況】

平成 24 年度の収集により、297 件の認知症地域資源情報を収集し、データベース化を進めています。現在、収集している情報は以下の通りです。

### ■現在収集している情報

- ①病院      ②歯科・針灸治療院・整骨院
- ③薬局      ④商店      ⑤金融機関
- ⑥介護サービス事業者
- ⑦配食事業者
- ⑧有料ヘルパー事業所
- ⑨公共機関（サロン、集会施設、図書館等）
- ⑩老人会・サークル
- ⑪公園・休憩場所等
- ⑫タクシーなどの移送事業者
- ⑬清掃・廃棄物処理業者



## 【地域資源情報の範囲】

| 分 類         | 資源情報                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 相談窓口など      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括センター</li> <li>・保健所</li> <li>・家族会</li> <li>・認知症相談窓口（市役所高齢福祉課）</li> <li>・家族介護教室</li> <li>・民生委員</li> <li>・ケアマネジャー</li> <li>・消費生活相談</li> </ul>                                                                                        |
| 医療機関情報      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症専門外来</li> <li>・内科</li> <li>・（認知症対応）往診医</li> <li>・もの忘れ相談医</li> <li>・歯科</li> <li>・訪問歯科診療</li> <li>・休日夜間診療</li> <li>・バリアフリーの医院</li> <li>・薬の管理をしてくれる薬局</li> </ul>                                                                      |
| 日常生活支援情報    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事</li> <li>・外出</li> <li>・金銭や財産管理</li> <li>・ごみ</li> <li>・訪問理美容</li> <li>・コンビニ</li> <li>・司法書士・行政書士事務所</li> <li>・認知症に理解がある商店一覧</li> <li>・おむつ袋配布場所</li> <li>・サポーター養成講座を受講した事業所</li> <li>・配達してくれる店</li> <li>・買い物を手伝ってくれる店員のいる店</li> </ul> |
| 地域の集会所等     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園</li> <li>・図書館</li> <li>・公民館</li> <li>・老人クラブ</li> <li>・町会・自治会</li> <li>・交流サロン</li> <li>・公園</li> </ul>                                                                                                                               |
| 介護サービス事業者情報 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・居宅介護支援</li> <li>・訪問介護</li> <li>・ナイトデイ</li> <li>・通所介護</li> <li>・施設 など</li> </ul>                                                                                                                                                       |
| その他         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・警察</li> <li>・交番</li> <li>・認知症の基礎知識</li> <li>・早期発見チェック表</li> <li>・認知症サポーター養成講座</li> <li>など</li> </ul>                                                                                                                                  |

参考：H22.3 東京都 認知症の人と家族を支える地域づくりの手引書 第4章：地域資源マップの作成 よりまとめ

## (2) 一般市民に対する認知症や虐待防止等の理解促進

1) 認知症啓発講座

2) 認知症サポーター養成講座

3) 虐待防止啓発

## 1) 認知症啓発講座

認知症に対する市民の理解促進を目的として、平成 22 年度より、認知症啓発講座を開催しています。今年度は、①家族介護者支援講座との棲み分け、②一般市民のニーズにあったテーマ設定、という2つの視点に留意しながら、2回開催しました。第1回は、昨年度好評を博した、若年性認知症をテーマとした「明日の記憶」の再上映、第2回は、平成 24 年度に新たに設置された「南多摩医療圏認知症疾患医療センター」の平川病院理事長と康明会ホームケアクリニック院長を講師にお招きした講座「『地域で支える認知症』認知症になっても安心して暮らせる地域をめざして」を開催しました。

### 【事業体系における位置付けと取組みの評価視点】

|               |                                                                                                                                                                                                                           |                        |
|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| 事業方針          | 認知症や虐待の問題を抱える高齢者が尊厳をもって地域で生活することができるよう、本人や家族を地域で支える体制づくりを更に進めます                                                                                                                                                           |                        |
| 取組みの柱         | 2. 一般市民に対する認知症・虐待防止等の理解促進                                                                                                                                                                                                 |                        |
| 取組み           | 1) 認知症啓発講座                                                                                                                                                                                                                |                        |
| 取組みの対象と意図（目的） | 対象                                                                                                                                                                                                                        | 一般市民                   |
|               | 意図（目的）                                                                                                                                                                                                                    | 認知症の人を支える人材の育成とネットワーク化 |
| 取組み・評価視点      | 視点①家族介護者支援講座との棲み分けができているか<br>視点②一般市民のニーズにあったテーマ設定になっているか                                                                                                                                                                  |                        |
| 取組み内容（予定）     | 視点①「認知症の人と家族を支える地域づくりに向けて、市民の認知症に対する理解促進を図る」という位置付けとする<br>視点②近年市民啓発が必要と考えられるテーマを選定するとともに、市民にとってわかりやすく参加しやすい方法を検討する                                                                                                        |                        |
| 取組みの実施状況      | <b>【第1回認知症啓発講座】</b><br>平成24年10月13日（土）13:00-15:30<br>「明日の記憶」映画上映会<br>視点①市内家族会（芽吹きの家）からのメッセージを発信することで、より身近に若年性認知症について理解してもらい、認知症の人と家族を支える地域づくりにつなげる。<br>視点②近年、増加の一途を辿る「若年性認知症」をテーマとした映画上映（「明日の記憶」）を行う。                      |                        |
|               | <b>【第2回認知症啓発講座】</b><br>平成25年2月2日（土）14:00-16:00<br>「地域で支える認知症～認知症になっても安心して暮らせる地域をめざして～」<br>視点①一般市民に対して、本年度開設された南多摩医療圏認知症疾患医療センターや日野市の住宅医療の現状をに関する理解や認知症の方とその家族を支える地域づくり紹介して、認知症医療について周知する。<br>視点②日野市の認知症患者の現状から、認知症の促進を図る。 |                        |

## ①第1回認知症啓発講座

若年性認知症とは、65歳未満で発症する認知症の総称で、近年増加の一途をたっており、若年性認知症患者数は37,800人と推計されています<sup>2</sup>。若年性認知症は、周囲からの理解を得にくいことや、進行が早いことなどから、若年性認知症の方やその家族の負担は大きく、地域での理解や支援を必要としています。このことから、若年性認知症について広く市民に知ってもらうことが重要です。

昨年度、若年性認知症の啓発を目的として、「明日の記憶」(渡辺謙主演、第30回(平成19年)日本アカデミー賞優秀作品賞受賞作品)の上映を行うとともに、市内で活動している若年性認知症の家族会である「芽吹き」から、若年性認知症を発症した夫を支える家族の思いや介護経験談を通じたメッセージの発信、上映後の相談コーナーの設置を行ったところ、市民の関心が非常に高く好評だったことから、今年度も同様のプログラムで開催することとしました。

アンケート結果からは、「若年性認知症への理解が深まった」「地域で支える必要性を感じた」という回答がそれぞれ約7割、約8割と高く、講座の目的は概ね達成できたと言えます。また、実際に「地域での支え合いに協力したい」という意向のある市民が一定数いることが把握でき、地域のネットワークづくりへ向けた次のステップへの布石となりました。

### ■開催概要

|          |                                                                                                                                            |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 講座名      | 「明日の記憶」無料上映会                                                                                                                               |
| 開催日時     | 平成24年10月13日(土) 13:00~15:30 (開場:12:30)                                                                                                      |
| 開催場所     | ひの煉瓦ホール 大ホール(日野市民会館)                                                                                                                       |
| 実施主体(共催) | 若年性認知症家族会「芽吹き」の会、日野市                                                                                                                       |
| 司会       | 相馬みゆき氏(地域包括支援センターすすらん)                                                                                                                     |
| 定員(参加者数) | 537人                                                                                                                                       |
| プログラム    | 1. 開会 挨拶 (5分)<br>2. 「芽吹き」の仙波氏、来島氏からメッセージ(15分)<br>若年性認知症を発症した夫に対する家族としての思いや介護経験談など若年性認知症家族会「芽吹き」の活動紹介、PR<br>3. 映画上映 (122分)<br>4. 閉会 挨拶 (8分) |

### ■講座の様子



開場前に並ぶ市民の様子



ホール内の様子

<sup>2</sup> 平成21年3月厚生労働省発表

## ②第2回認知症啓発講座

平成24年度より、東京都は、認知症の人が地域で安心して生活できるよう、地域における支援体制を構築するため、「認知症疾患医療センター」を指定し、認知症の鑑別診断、身体合併症と周辺症状への対応、専門医療相談等を実施するとともに、地域の保健医療・介護関係者等との連携の推進、人材の育成等を行う取組みを進めています。

日野市を管轄する平川病院（南多摩医療圏認知症疾患医療センター）より、センターの役割や日野市の在宅診療の現状から「地域で支える認知症～認知症になっても安心して暮らせる地域をめざして～」と題し、平川病院理事長、日野市康明会ホームケアクリニック院長の2名をお招きし、講座を開催しました。

参加者の関心は大変高く、アンケートでは、「認知症疾患医療センターについての理解が深まった」「認知症を治療するためには、専門医と地域医療の連携が必要であると感じた」「認知症の方とその家族を地域で支えていく必要があると感じた」という割合がそれぞれ約8割と高く、講座の目的は概ね達成できたと言えます。

### ■開催概要

|          |                                                                                                                                                                                                                    |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 講座名      | 「地域で支える認知症～認知症になっても安心して暮らせる地域をめざして～」                                                                                                                                                                               |
| 開催日時     | 平成25年2月2日（土） 14:00-16:00                                                                                                                                                                                           |
| 開催場所     | ひの煉瓦ホール（日野市民会館 小ホール）                                                                                                                                                                                               |
| 実施主体（共催） | 日野市医師会、日野市高齢福祉課、ヤンセンファーマ株式会社、武田薬品工業株式会社                                                                                                                                                                            |
| 司会       | 鈴木織子氏（地域包括支援センターもぐさ）                                                                                                                                                                                               |
| 参加者数     | 170名                                                                                                                                                                                                               |
| プログラム    | 1. 開会 高齢福祉課からのご挨拶（5分）<br>2. 第1部 「認知症・疾患センターについて」 平川博之先生（南多摩医療圏認知症疾患医療センター 平川病院理事長）（50分）<br>3. 第2部 「日野市の在宅診療の現状について」 望月諭先生（康明会ホームケアクリニック院長）（30分）<br>4. 第3部 パネルディスカッション 平川博之先生 / 望月諭先生（20分）<br>5. 質疑応答（15分）<br>6. 閉会 |

## 認知症啓発講座 アンケート結果

### 【アンケート回収状況】

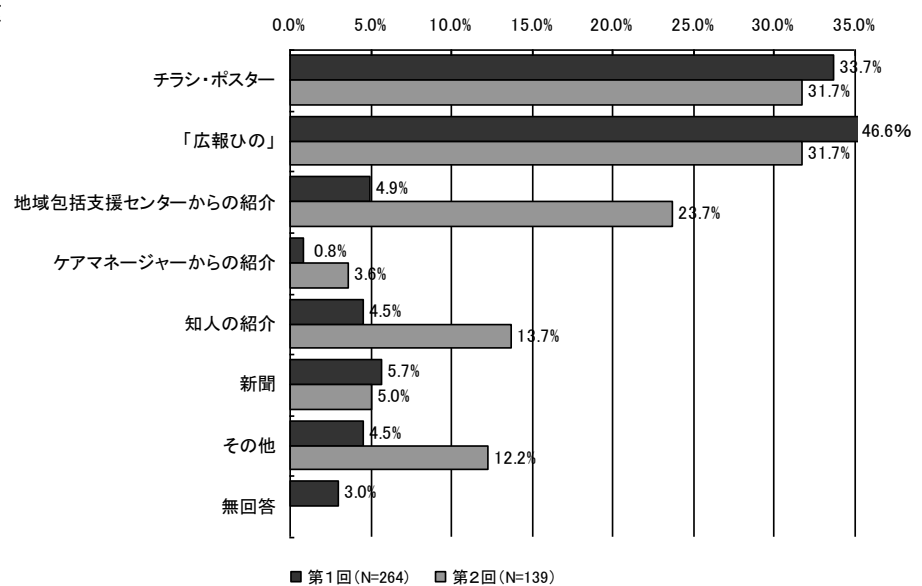
#### ①第1回：「明日の記憶」無料上映会

参加者数：537人 回収数：264枚 回収率：49.1%

#### ②第2回：「地域で支える認知症～認知症になっても安心して暮らせる地域をめざして～」

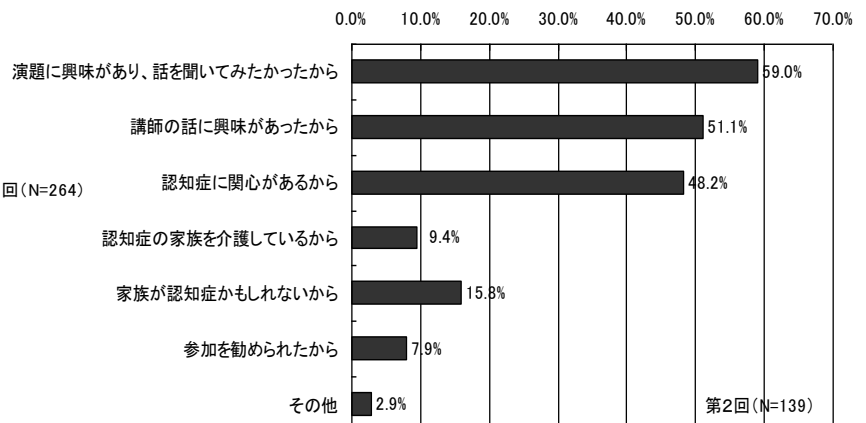
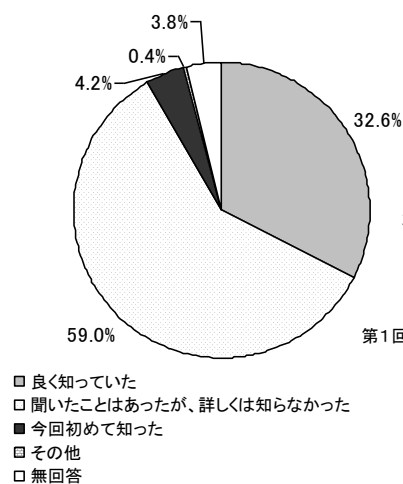
参加者数：170人 回収数：139枚 回収率：81.7%

### 1. 講座を知った経緯

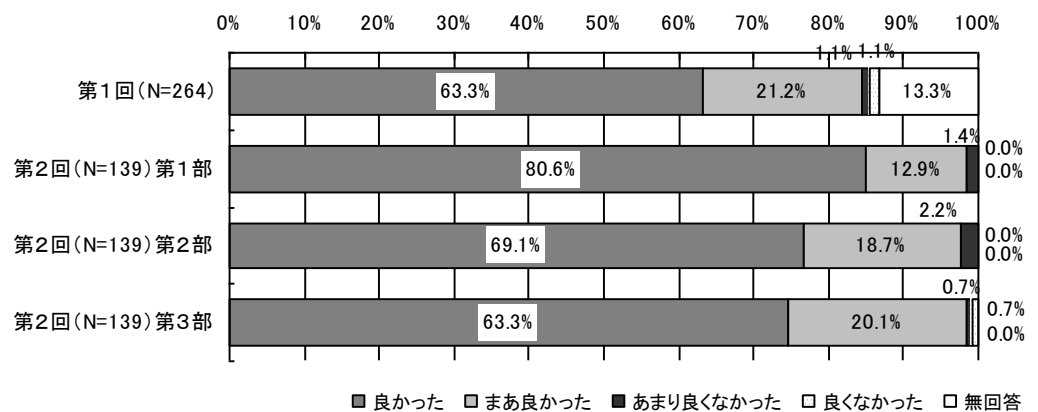


### 2. 第1回：若年性認知症の知識について

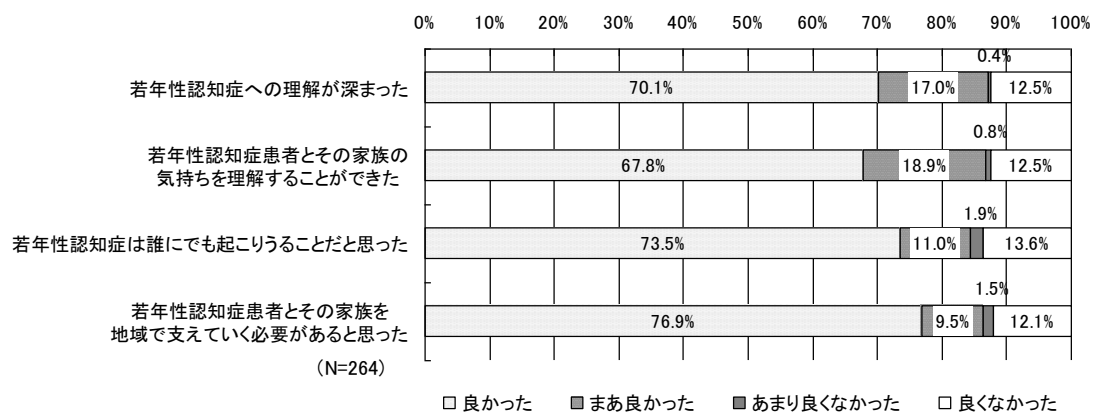
### 第2回：参加動機



### 3. 感想

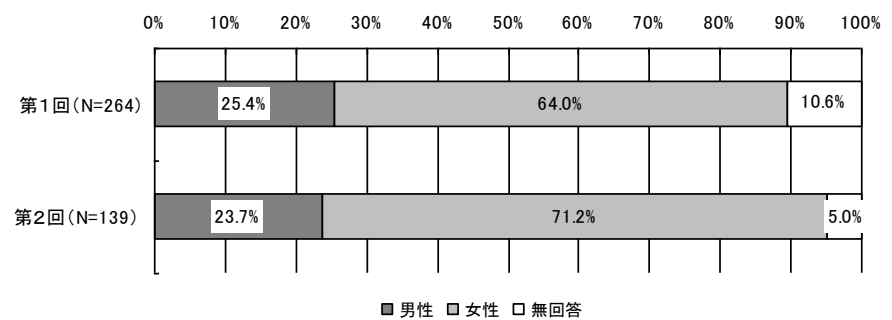


### 4. 講座で感じたこと

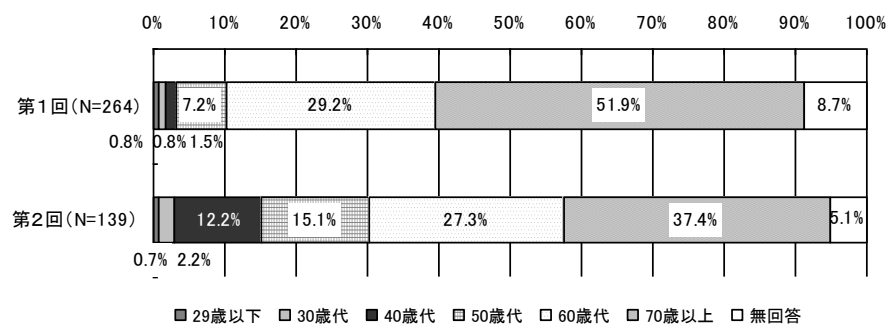


### 5. 参加者の属性

#### ①性別



#### ②年代



## 2) 認知症サポーター養成講座

認知症サポーター養成講座は、平成 18 年度より、地域住民等を対象として毎年開催しており、これまでの講座参加者数累計は、5,289 人<sup>3</sup>となっています。日野市高齢者福祉総合計画で定められているサポーター数の目標は、平成 24 年度までに 4,000 人を目標としていましたが、目標を超える結果となっています。年度の開催総数は 46 回、講座の参加者は 1,132 名、昨年度（45 回開催、1,159 名）とおおむね同様の実績となりました。

これまでは、講座の対象者は地域住民が中心でしたが、近年では、学校や民間企業など、対象の幅を広げています。また、日野市役所の職員に対して研修として位置付け、全職員（病院を除く）の受講を目指して毎年講座を実施しています。

平成 24 年度は、当講座の更なるステップアップを目指し、①参加を促す工夫、②受講者層の年齢的な広がり、③（受講後の）次の活動につながる検討、という3つの視点を踏まえて開催しました。具体的には、①については、「広報ひの」で講座の周知を行いました。②については、自治会、サロン利用の高齢者、日野台高校、多摩信用金庫や朝日生命などの民間企業など、幅広い層に対して実施しました。③については、講座参加者へ「日野市メール配信サービス『高齢者行方不明情報』」への登録の呼び掛けなどを行いました（※講座開催の詳細については、資料編（6）「認知症サポーター養成講座 開催詳細」参照）。

【サポーター養成講座参加者内訳】

| 開催対象団体  | 受講者数  | %     |
|---------|-------|-------|
| 学校      | 143   | 12.6  |
| 企業・職域団体 | 246   | 21.7  |
| 行政関係    | 382   | 33.7  |
| 一般住民    | 361   | 31.9  |
| 合計      | 1,132 | 100.0 |

【サポーター養成講座開催数内訳】

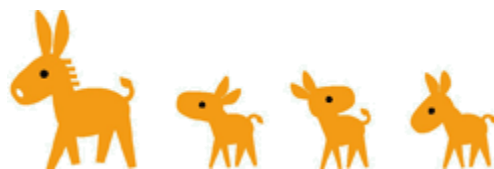
| 圏域     | 回数   |
|--------|------|
| たかはた圏域 | 10 回 |
| とよだ圏域  | 18 回 |
| ひの圏域   | 7 回  |
| ひらやま圏域 | 11 回 |
| 合計     | 46 回 |

### 【事業と取組みの評価視点】

|                   |                                                                 |                        |
|-------------------|-----------------------------------------------------------------|------------------------|
| 事業方針              | 認知症や虐待の問題を抱える高齢者が尊厳をもって地域で生活することができるよう、本人や家族を地域で支える体制づくりを更に進めます |                        |
| 取組みの柱             | 2. 一般市民に対する認知症・虐待防止等の理解促進                                       |                        |
| 取組み               | 2) 認知症サポーター養成講座                                                 |                        |
| 取組みの対象と意図<br>（目的） | 対象                                                              | 一般市民                   |
|                   | 意図（目的）                                                          | 認知症の人を支える人材の育成とネットワーク化 |

<sup>3</sup> 日野市高齢福祉課（平成 25 年 3 月 31 日現在）

|                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|-------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 取組み・評価視点                      | <p>視点①参加を促す周知方法の工夫はあるか</p> <p>視点②受講者層の年齢的な広がりは確保されているか</p> <p>視点③次の活動につながる検討はできているか</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 取組み内容<br>(予定)                 | <p>視点①状況に応じ、チラシ・「広報ひの」を使った周知</p> <p>視点②幅広い層への実施</p> <p>視点③メール配信サービスや協力事業所の登録促進</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 取組みの実施状況<br><br><b>■講座の様子</b> | <p>1. 認知症サポーター養成講座実施状況（たかはた圏域 10 回 とよだ圏域 18 回 ひの圏域 7 回 ひらやま圏域 11 回）</p> <p>2. 視点①南平ふれあいサロン実施時は「広報ひの」で周知した。<br/>視点②自治会、サロン利用の高齢者、市役職員、日野台高校、</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> |



「認知症サポーターキャラバン」マスコットキャラクター

### 3) 虐待防止啓発

これまで、一般市民への虐待防止啓発に対する取り組みは十分とは言えず、昨年度からの課題となっていました。このため、平成24年度は、啓発の手法として「虐待防止月間」の開催について検討を行いました。

しかし、日野市の高齢者虐待を取り巻く現状や実施体制を踏まえ、検討を重ねた結果、月間としての取り組みとするには啓発活動の蓄積が必要であるとともに、他部会との連携が必要との考えに至り、次年度の継続的な課題とすることとしました。

よって、今年度は、「広報ひの」で啓発記事の掲載をすることとしました（次ページ広報記事参照）。

#### 【事業体系における位置付けと取り組みの評価視点】

|                |                                                                                                                                                |                        |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| 事業方針           | 認知症や虐待の問題を抱える高齢者が尊厳をもって地域で生活することができるよう、本人や家族を地域で支える体制づくりを更に進めます                                                                                |                        |
| 取り組みの柱         | 2. 一般市民に対する認知症・虐待防止等の理解促進                                                                                                                      |                        |
| 取り組み           | 3) 虐待防止啓発                                                                                                                                      |                        |
| 取り組みの対象と意図（目的） | 対象                                                                                                                                             | 一般市民                   |
|                | 意図（目的）                                                                                                                                         | 認知症の人を支える人材の育成とネットワーク化 |
| 取り組み・評価視点      | 視点①周知方法など、参加を促す工夫はあるか<br>視点②規模、構成、内容は適切か<br>視点③地域の虐待の実状をふまえ、地域に必要とされる情報提供や発信になっているか                                                            |                        |
| 取り組み内容（予定）     | 視点①虐待防止啓発として広報ひのへ掲載する<br>視点②虐待防止の市民啓発として、効果的・適切な手法で実施する（月間という手法にするかも含めて再検討）<br>視点③日野市の虐待受付状況や、日々包括で遭遇するケースなどをもとに地域の虐待の実情を把握し、地域に必要な情報提供・発信を行う。 |                        |
| 取り組みの実施状況      | 視点①他市の高齢者虐待防止月間の状況を確認し、効果的な周知方法を検討した（「広報ひの」を活用）<br>視点②適切な月間の構成や内容検討<br>視点③市民啓発講座における市内虐待の現状分析の実施                                               |                        |

# みんなで防ごう高齢者虐待

岡高齡福祉課

## 高齢者虐待はわたしたちの身近にある問題です

高齢者の介護をする家族の負担は考える以上に大きなものです。「家族だからこそきちんとしなければ」という責任感からくる介護疲れにより、虐待が始まってしまうことも少なくありません。虐待を未然に防ぐためにも、社会的なサービスを利用して家族の負担を軽減したり、1人で介護を抱え込まないよう、周りの人が温かい言葉をかけたりするなど、具体的に手を差し伸べることが大切です。

ご自身のことでお悩みの方や、身の周りでちょっとでもおかしいと思ったら、ためらわずお近くの地域包括支援センターまでご相談ください。

## 高齢者虐待とは～身体的暴力だけが虐待ではありません

- ▶ **身体的虐待**…殴る、蹴る、拘束する など
- ▶ **経済的虐待**…財産や金銭を本人の同意なしに使用する など
- ▶ **心理的虐待**…威圧的な態度や言葉で、脅迫・侮辱・無視する など
- ▶ **性的虐待**…本人が嫌がる性的な行為をする など
- ▶ **介護や世話の放棄**…劣悪な環境で放置する など

| 地域包括支援センター名 | 電話番号     | 担当地域                                |
|-------------|----------|-------------------------------------|
| もぐさ         | 599-0536 | 百草、落川、程久保、三沢2丁目                     |
| あさかわ        | 593-1919 | 高幡、三沢、三沢1・3～5丁目、新井、石田（浅川南）、程久保1～8丁目 |
| すてっぴ        | 582-7367 | 豊田、東豊田、旭が丘2・5・6丁目、多摩平1・2丁目、富士町      |
| あいりん        | 586-9141 | 多摩平3～7丁目、日野台4・5丁目、大坂上               |
| せせらぎ        | 589-3560 | 日野本町、神明、日野台1～3丁目、栄町、新町              |
| 多摩川苑        | 582-1707 | 万願寺、上田、川辺堀之内、日野、宮、石田1・2丁目、石田（浅川北）   |
| いきいきタウン     | 585-7071 | 東平山2・3丁目、平山                         |
| すすらん        | 599-5531 | 南平                                  |
| かわきた        | 589-1710 | 旭が丘1・3・4丁目、西平山1～5丁目、東平山1丁目          |

※いずれも受付時間は月曜～金曜日午前9時～午後6時

### (3) 介護サービス従事者等の資質向上

#### 1) 介護サービス従事者研修

## 1) 介護サービス従事者研修

平成 22 年度より、介護サービス従事者等を対象に、認知症や高齢者虐待等の困難ケース対応のスキルアップを目的とした研修を開催しています。今年度は、①介護現場に必要なテーマ設定・開催時間の工夫、②現場での活用を意図した企画、③研修成果の検証の取組み、の3つの視点を踏まえ、研修の企画運営を行いました。

第1回は、「どこかに話すべき？虐待にいたらせないための支援を考える」と題し、グループワーク方式を取り入れた研修、第2回は「認知症在宅介護を支える医療支援-認知症疾患医療センターと一緒に考える-」と題し、南多摩医療圏認知症疾患医療センターの平川病院長の講演を中心とした研修を開催しました。

### 【事業体系における位置付けと取組みの評価視点】

|               |                                                                                                                                                                                           |                     |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 事業方針          | 認知症や虐待の問題を抱える高齢者が尊厳をもって地域で生活することができるよう、本人や家族を地域で支える体制づくりを更に進めます                                                                                                                           |                     |
| 取組みの柱         | 3. 介護サービス従事者等の資質向上介護サービス従事者                                                                                                                                                               |                     |
| 取組み           | 1) 介護サービス従事者研修                                                                                                                                                                            |                     |
| 取組みの対象と意図（目的） | 対象                                                                                                                                                                                        | 介護サービス従事者           |
|               | 意図（目的）                                                                                                                                                                                    | 認知症や高齢者虐待の理解・スキルアップ |
| 取組み・評価視点      | 視点①介護現場に必要なテーマ設定、開催時間の工夫が行われているか<br>視点②現場での活用が意図されているか<br>視点③研修成果を検証する取組みがあるか                                                                                                             |                     |
| 取組み内容（予定）     | 視点①研修の対象・目的（研修によって得られるスキル）を明確化し、対象に合わせた時間設定を行う<br>視点②研修内容を、現場で活用するためのチェック表を提案し、現場で虐待予防の意識を高めてもらう<br>視点③研修で得たスキルや知識をどのように現場で活かしたか、年度末に参加者アンケートを実施する                                        |                     |
| 取組みの実施状況      | <b>【第1回介護サービス従事者研修】</b><br>平成 24 年 11 月 12 日（月）ふれあいホール 13:30～15:00<br>21 日（水）マザアス日野 13:30～15:00<br>視点①参加者が出席しやすい日時の設定<br>視点②参加者以外のサービス従事者に対する虐待防止意識をもっ<br>ていただくための冊子の配布<br>視点③実務での活用状況の確認 |                     |
|               | <b>【第2回介護サービス従事者研修】</b><br>平成 25 年 1 月 22 日（火）18:30～20:00<br>講師：平川病院院長他<br>内容：認知症疾患医療センターの役割について<br>視点①これまで参加しにくい方が可能な参加時間の設定<br>視点②認知症医療センターの役割や入退院の支援の知識を習得<br>視点③研修前・後のアンケートの実施        |                     |

## ①第1回介護サービス従事者研修

介護サービス従事者研修の企画検討にあたり、日々の介護業務のなかで、虐待とはいえなが早期に対応する必要があるケースに対しての発見時の通報や対応方法について、スキルアップの必要性が認識されました。

このことから、地域包括支援センターとの連携により、虐待の芽を早期発見・通報する意識を育て、対応のスキルアップを図るため、養護者による虐待のグレーゾーンにスポットを当てて研修を開催することとなりました。

グループワーク方式を取り入れた研修は、参加者から、多職種の参加による多様な視点の共有や情報交換が有意義だったとの意見が多数ありました。

### ■開催概要

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 研修名   | 「どこかに話すべき？虐待にいたらせないための支援を考える」                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 開催日時  | 第1回：平成24年11月12日（月）13時30分～15時00分<br>第2回：平成24年11月21日（水）13時30分～15時00分                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 開催場所  | 第1回：ふれいあホール2F コミュニティルーム<br>第2回：マザアス日野 1F 地域交流スペース                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 実施主体  | 日野市                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 司会    | 竹内淳子氏（地域包括支援センターあさかわ）<br>平川由樹子氏（地域包括支援センター多摩川苑）                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 参加者数  | 第1回：34人 第2回：37人                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| プログラム | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会：開始のことば・資料確認・名札・研修主旨・本日の流れ</li> <li>2. ごあいさつ（高齢福祉課小磯課長）（3分）</li> <li>3. 日野市の虐待対応の状況と対応フロー（高齢福祉課渡辺）（7分）</li> <li>4. 日野市の受付状況 ・通報は包括へ</li> <li>5. 【事例報告グレーゾーン事例2事例（25分）</li> </ol> <p>日程一①：いきいきタウン 中山氏、かわきた 菅原氏<br/>日程一②：あいりん 輪田氏、多摩川苑 浅見氏</p> <p>・事例概要 ・事例対応 ・包括と事業者や各機関との連携<br/>・虐待の気づきのヒント（配布資料）</p> |

### ■研修の様子



グループワークの様子

## ②第2回介護サービス従事者研修

平成 24 年 4 月より、認知症の人が地域で安心して生活できるよう地域の支援体制の構築のため、東京都は「認知症疾患医療センター」を都内 10 箇所に設置し、日野市を管轄するのは、平川病院となりました。本研修は、同センターおよびその役割等について広く介護サービス従事者に周知するとともに、在宅～入院～退院のプロセスや、そのプロセスにおける支援における医療と介護の連携の仕方などを理解していただくことを目的に開催しました。

平川先生からは、オレンジプランなど認知症に関する国の施策動向や、センターの役割、平川病院の紹介、センターとしての病院の基本的な考え方、具体的な事例検討、そして最後に IT を用いた地域連携ツールの紹介がありました。七生病院の板橋先生からは、病院の紹介や認知症医療に関する視点や考え方について、平川病院 PSW（精神保健福祉士）の椎名氏からは、精神保健福祉士としての入院・受診にかかわる相談業務についてお話をいただきました。最後は、事前アンケートにて参加者からいただいた講師への質問に対し、3 名の講師より回答いただきました。

### ■開催概要

|          |                                                                                                                                                                                                                                                             |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 研修名      | 「認知症在宅介護を支える医療支援～認知症疾患医療センターと一緒に考える～」                                                                                                                                                                                                                       |
| 開催日時     | 平成 25 年 1 月 22 日（火） 18:30～20:00                                                                                                                                                                                                                             |
| 開催場所     | ひの煉瓦ホール（日野市民会館 小ホール）                                                                                                                                                                                                                                        |
| 実施主体（共催） | 日野市、武田薬品工業株式会社、ヤンセンファーマ株式会社                                                                                                                                                                                                                                 |
| 司会       | 竹内淳子氏（地域包括支援センターあさかわ）                                                                                                                                                                                                                                       |
| 参加者数     | 99 名                                                                                                                                                                                                                                                        |
| プログラム    | 1. 開会 高齢福祉課からご挨拶<br>2. 【講義 1】認知症疾患医療センターの役割と地域医療との連携<br>平川淳一先生 平川病院長・認知症疾患医療センター長<br>3. 【講義 2】地域の医療～七生病院のご紹介～<br>板橋充先生 七生病院長<br>4. 【講義 3】精神科医療をより活かしていただくために～PSW の視点～<br>椎名貴恵氏 平川病院 PSW<br>5. 事前アンケートに対する回答<br>平川淳一先生、板橋充先生、椎名貴恵氏<br>6. 全体を通した質疑応答<br>7. 閉会 |

### ■研修の様子



会場の様子



質疑応答の様子

## 介護サービス従事者研修 アンケート結果

### 【アンケート回収状況】

1. 第1回：「どこかに話すべき？虐待にいたらせないための支援を考える」

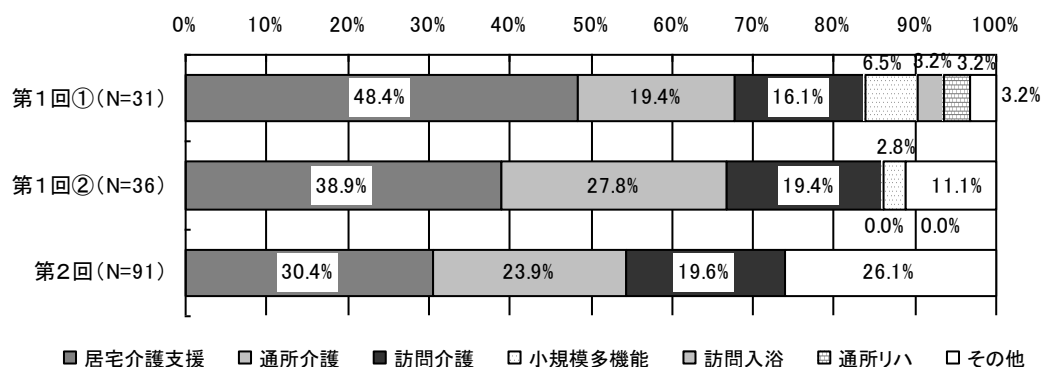
①11月12月 参加者数：34人 回収数：31枚 回収率：91.1%

②11月21日 参加者数：37人 回収数：36枚 回収率：97.2%

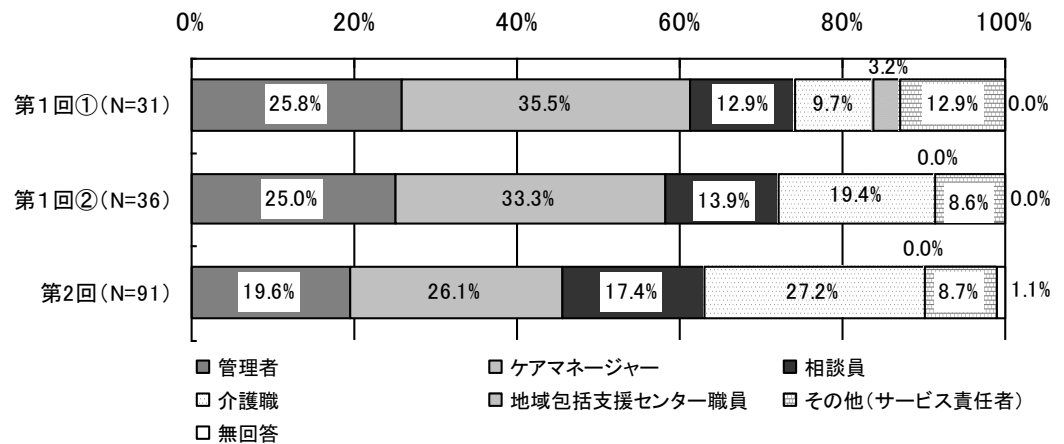
2. 第2回：「認知症在宅介護を支える医療支援 認知症疾患医療センターと一緒に考える」

参加者数：99人 回収数：91枚 回収率：91.9%

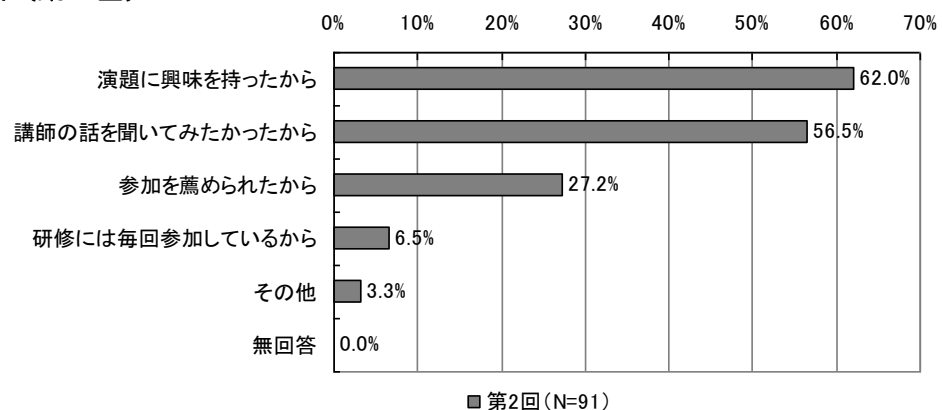
### 1. 事業所種別



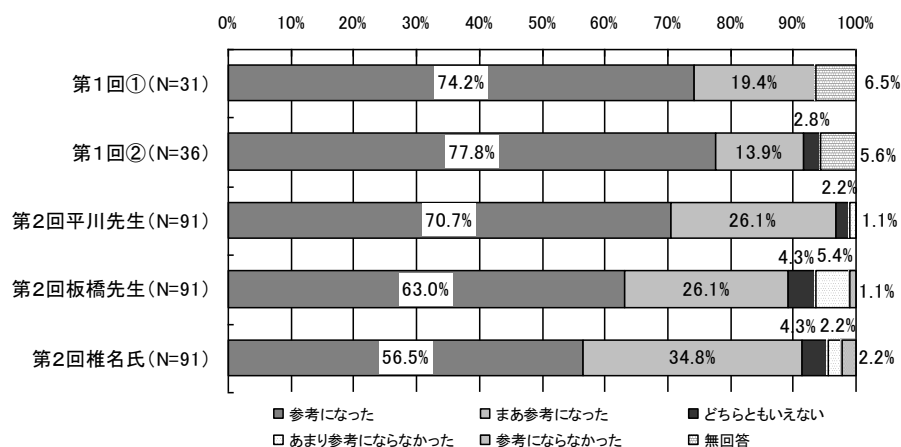
### 2. 立場



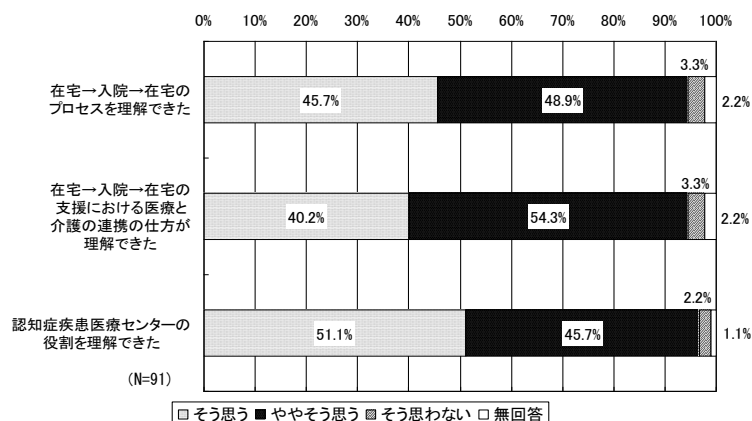
### 3. 参加動機(第2回)



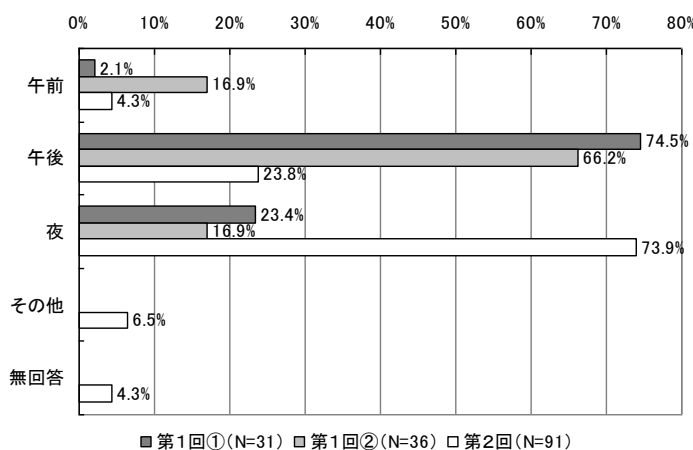
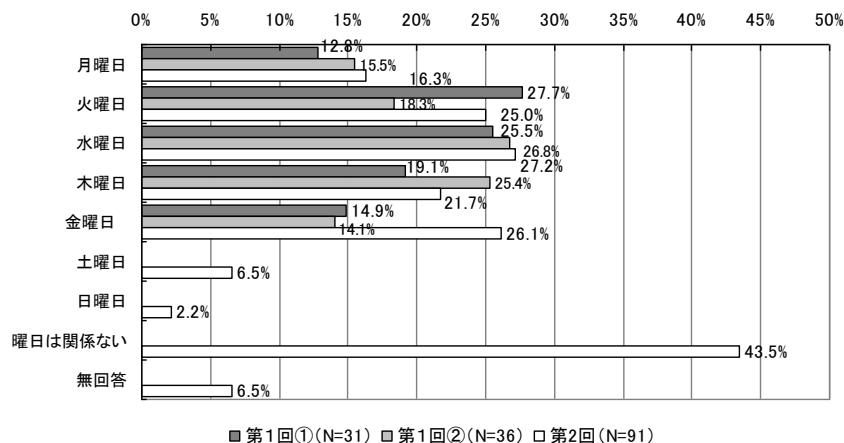
## 4. 研修内容の感想



## 5. 研修の成果（第2回）



## 6. 参加しやすい曜日・時間帯



#### (4) 関係機関のネットワーク構築

1) 関係機関連絡会

2) 虐待防止マニュアルの改訂検討

3) SOS ネットワークの見直し検討

## 1) 関係機関連絡会

認知症高齢者とその家族を支援していくなかでは、介護・福祉にとどまらない複合的な課題を抱えるケースや、本人の拒否などにより支援の困難なケースがあるため、関係機関の連携や協議体制を整えることが大変重要です。このため、平成 22 年度より、困難事例検討を通じた「顔の見える関係づくり」を目的として、関係機関連絡会<sup>4</sup>を開催しています。

今年度は、①関係機関相互の連携の可能性についての検討、②適切な連絡会参加者の構成、という2つの視点に留意しながら連絡会の企画運営を行いました。①については、会議前の事前資料配布を徹底し、各機関で事前に課題を検討し連絡会議に臨むよう工夫することで建設的な議論を行うことができました。②については、各テーマに応じ、消防署や地域生活支援センターなどの新たな機関を招集しての開催が実現するなどの成果があり、顔の見える関係づくりの進展につながりました。

### 【事業体系における位置付けと取組みの評価視点】

|               |                                                                                                                                                                             |                     |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 事業方針          | 認知症や虐待の問題を抱える高齢者が尊厳をもって地域で生活することができるよう、本人や家族を地域で支える体制づくりを更に進めます                                                                                                             |                     |
| 取組みの柱         | 4. 関係機関のネットワーク構築                                                                                                                                                            |                     |
| 取組み           | 1) 関係機関連絡会                                                                                                                                                                  |                     |
| 取組みの対象と意図（目的） | 対象                                                                                                                                                                          | 関係機関                |
|               | 意図（目的）                                                                                                                                                                      | 多様な関係機関同士の効果的な連携の推進 |
| 取組み・評価視点      | 視点①事例に際して、関係機関相互にどのような動きや連携が可能か、効果的かを共有できる会議になっているか<br>視点②連絡会参加者の構成は適切か                                                                                                     |                     |
| 取組み内容（予定）     | 視点①会議進行を部会メンバーが担当し、関係機関の効果的な対応や連携の在り方を検討できるよう進行する。<br>視点②検討事例内容に合わせ、招集機関・出席者を決定する                                                                                           |                     |
| 取組みの実施状況      | <第1回><br>開催日時：平成 24 年 9 月 12 日（水）9:30～11:30<br>開催場所：日野市役所 504 会議室<br>事例検討：「認知症の母と精神疾患疑いの息子への総合的支援」<br>発表者：社会福祉士 落合恵子氏（地域包括支援センターすてっぷ）<br>視点①検討事例の事前資料<br>視点②招集機関に「日野消防署」を追加 |                     |

<sup>4</sup> 日野警察署、南多摩保健所、日野市ケアマネ協議会、権利擁護センター日野、地域包括支援センター、日野市役所関係各課（健康課、障害福祉課、生活福祉課、高齢福祉課）

|  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|--|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <p>&lt;第2回&gt;</p> <p>開催日時：平成 25 年 1 月 16 日（水）9:30～11:30</p> <p>開催場所：日野市役所 502 会議室</p> <p>事例検討：①「未受診の引きこもりケースへの対応」</p> <p>発表者： 社会福祉士 本村雄一氏（ふくし相談室あいりん）</p> <p>事例検討：②「地域生活支援センターの機能と役割」</p> <p>発表者： 相談員 松坂彰子氏（地域生活支援センターゆうき）</p> <p>視点①検討事例の事前資料配布、各機関で事前検討</p> <p>視点②招集機関に「地域生活支援センターゆうき」を追加</p> |
|--|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 2) 虐待防止マニュアルの改定検討

日野市では、平成 18 年度に、虐待案件への対応の流れや帳票類を定めた「高齢者虐待防止対応・防止マニュアル」の作成を行い、平成 19 年～平成 21 年度まで毎年改訂を行ってきました。今年度は、最後の改訂から 2 年が経過したなかで、マニュアルの運用にばらつきが見られることや、帳票類の整理の必要性が生じたことから、①長期的に関わるケースへの対応、②運用にあわせたマニュアル、③関係機関や市民の動きがわかる改訂、の 3 つの視点を踏まえ、マニュアル改訂に向けた検討を進めました。

実際には、市内地域包括支援センターを対象とした「虐待防止マニュアル」の勉強会（復習）の開催、勉強会を踏まえたマニュアルに関するアンケートの実施を経て、マニュアルの課題抽出と見直しポイントの整理を行いました。今年度の成果を踏まえ、平成 25 年度以降、引き続き改定の検討を行うこととしました。

### 【事業体系における位置付けと取組みの評価視点】

|               |                                                                                                                                                                                          |                     |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 事業方針          | 認知症や虐待の問題を抱える高齢者が尊厳をもって地域で生活することができるよう、本人や家族を地域で支える体制づくりを更に進めます                                                                                                                          |                     |
| 取組みの柱         | 4. 関係機関のネットワーク構築                                                                                                                                                                         |                     |
| 取組み           | 2) 虐待防止マニュアルの改定                                                                                                                                                                          |                     |
| 取組みの対象と意図（目的） | 対象                                                                                                                                                                                       | 関係機関                |
|               | 意図（目的）                                                                                                                                                                                   | 多様な関係機関同士の効果的な連携の推進 |
| 取組み・評価視点      | 視点①長期的にかかわるケースに対応しているか<br>視点②運用にあわせたマニュアルとなっているか<br>視点③虐待防止の目的と課題をふまえ、関係機関や市民の動きがわかる改定になっているか                                                                                            |                     |
| 取組み内容（予定）     | 視点①現状の課題の洗い出し（9 箇所の地域包括支援センターの今までの対応案件を高齢福祉課が集約したうえで再検討）<br>視点②課題をふまえマニュアルの見直しの必要があるか協議する<br>視点③必要と判断した場合、使いやすくわかりやすいマニュアルへ変更するための改定案を作成する                                               |                     |
| 取組みの実施状況      | 会議開催日時：第 1 回 平成 24 年 8 月 1 日（水）<br>第 2 回 平成 24 年 9 月 26 日（水）<br>視点① 9 箇所の地域包括支援センターに対し「虐待防止マニュアル」の勉強会（マニュアルの流れの確認、復習）を開催<br>視点② ①を踏まえ、虐待防止マニュアルに関するアンケート実施<br>視点③ アンケートから虐待防止マニュアルの課題を抽出 |                     |

### 3) SOSネットワークの見直し検討

日野市では、平成 20 年度～平成 21 年度にかけて、徘徊により行方不明となった高齢者の捜索・保護の体制として「日野市認知症徘徊高齢者 SOS ネットワーク」の仕組みを構築しました。これは、徘徊のおそれのある認知症の方の基本情報を事前登録し、徘徊発生時には関係機関への呼びかけを行うとともに、日野市メール配信サービスに登録している市民の方に情報をメールでお知らせし、捜索に協力頂くというシステムです。

このネットワークシステムの構築から2年が経過したところで、今年度は、システムの見直しの必要性の有無等について検討したところ、システムとしては順調に機能していることが確認されました。このため、今年度は、徘徊のおそれのある高齢者の SOS ネットワーク登録や市民のメール配信サービス登録について、ケアマネージャーに対する PR および「広報ひの」への記事の掲載を行い、周知を図りました。

#### 【事業体系における位置付けと取組みの評価視点】

|               |                                                                                                                 |                     |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 事業方針          | 認知症や虐待の問題を抱える高齢者が尊厳をもって地域で生活することができるよう、本人や家族を地域で支える体制づくりを更に進めます                                                 |                     |
| 取組みの柱         | 4. 関係機関のネットワーク構築                                                                                                |                     |
| 取組み           | 3) SOS ネットワークの見直し                                                                                               |                     |
| 取組みの対象と意図（目的） | 対象                                                                                                              | 関係機関                |
|               | 意図（目的）                                                                                                          | 多様な関係機関同士の効果的な連携の推進 |
| 取組み・評価視点      | 視点①SOS ネットワークの目的と課題をふまえ、関係機関や市民の動きがわかる改定になっているか                                                                 |                     |
| 取組み内容（予定）     | 視点①現在のところ、大きな課題はない<br>⇒メール配信サービスの登録者を増やす（①ケアマネ交流会等での広報、②「広報ひの」で SOS ネットワーク事業を掲載する）                              |                     |
| 取組みの実施状況      | 会議開催日時：第 1 回 平成 24 年 8 月 1 日（水）<br>第 2 回 平成 24 年 9 月 26 日（水）<br>視点①日野市居宅介護支援事業者等連絡会にて広報「広報ひの」に SOS ネットワークの記事を掲載 |                     |



## 4. 事業の成果と課題



第3回推進会議における最終評価にて、4つの取組みの柱および事業推進体制についての成果と課題を整理しました。これらをもとに、次年度の方針を定め、実施していくこととします。

## 1. 認知症高齢者および家族介護者の支援体制の整備

### 1) 認知症家族介護者支援講座

|    |                                          |
|----|------------------------------------------|
| 成果 | ■興味が持てるテーマ設定により集客効果があった ■交流会の周知活動が充実していた |
| 課題 | ■交流会での要望等テーマ設定理由の明確化 ■交流会への着実なつなぎ        |

### 2) 認知症家族介護者交流会

|    |                                                                                          |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 成果 | ■広報紙掲載等多様な情報提供を行った                                                                       |
| 課題 | ■地域差により、部会にて交流会のあり方を示すのは困難<br>■掲示板の活用や包括間情報交換の機会づくり、ケアマネジャー周知<br>■自主運営支援の強化<br>■新規参加者の把握 |

### 3) 認知症地域資源マップの作成検討

|    |                                            |
|----|--------------------------------------------|
| 成果 | ■地域資源の情報収集が前進した                            |
| 課題 | ■位置付けの明確化<br>■データベースの精査<br>■データベースの活用方法の検討 |

## 2. 一般市民に対する認知症や虐待防止等の理解促進

### 1) 認知症啓発講座

|    |                                                                                  |
|----|----------------------------------------------------------------------------------|
| 成果 | ■テーマ設定が適切であり市民の高い関心により大変好評だった<br>■市民が参加しやすい方法により広く周知・啓発ができた<br>■各包括センターの案内ができた   |
| 課題 | ■テーマ設定根拠の明確化<br>■事業効果・成果評価の仕組み<br>■家族介護者支援講座との更なる棲み分け<br>■認知症の人を支える人材の育成とネットワーク化 |

### 2) 認知症サポーター養成講座

|    |                                                             |
|----|-------------------------------------------------------------|
| 成果 | ■新たな受講層への講座開催の動きが広まった                                       |
| 課題 | ■組織的な働きかけ<br>■ステップアップ講座の検討と講師の質の向上<br>■講座受講者の受け皿とネットワーク化の検討 |

### 3) 虐待防止啓発

|    |                                    |
|----|------------------------------------|
| 成果 | ■広く市民を対象とした啓発の第一歩ができた              |
| 課題 | ■地域特性の把握と地域が必要とする情報の提供<br>■他部会との連携 |

## 3. 介護サービス従事者等の資質向上

### 1) 介護サービス従事者研修

|    |                                                    |
|----|----------------------------------------------------|
| 成果 | ■多業種間のワークが互いを知り合える有効な機会となった<br>■参加しやすい時間帯等への配慮ができた |
| 課題 | ■多業種間のワークの継続<br>■夜間開催等の検討<br>■研修効果・評価の仕組みの具体化      |

#### 4. 関係機関のネットワーク構築

##### 1) 介護サービス従事者研修

|    |                                                                                                |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 成果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■多様な関係機関の相互理解が進んだ</li> <li>■効率的・建設的な会議運営ができた</li> </ul> |
| 課題 | ■参加メンバーの検討                                                                                     |

##### 2) 虐待マニュアルの改訂検討

|    |                                                                                                       |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 成果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■マニュアルの復習・確認と見直しポイントの整理ができた</li> <li>■多職種の意見が効果的だった</li> </ul> |
| 課題 | ■改訂手順・タイムラインに沿ったマニュアルの改訂                                                                              |

##### 3) SOSネットワークの見直し検討

|    |                                   |
|----|-----------------------------------|
| 成果 | ■「広報ひの」を活用した周知                    |
| 課題 | ■広報活動の充実・登録者数の増加    ■広報効果の検証方法の検討 |

#### 5. 事業の推進体制

##### 1) 推進会議

|    |                             |
|----|-----------------------------|
| 成果 | ■目標を踏まえた評価・検討によるスムーズな進行が出来た |
| 課題 | ■機能の見直し    ■効果的な会議運営        |

##### 2) 部会

|    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 成果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■機動的で効率的な運営ができた</li> <li>■全体の動きが見えにくい</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 課題 | (運営)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>■部会制の維持</li> <li>■部会間の情報共有の改善</li> <li>■部会間の連携(虐待防止など)</li> <li>■持続可能で効果的な体制</li> </ul> (事業)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>■部会担当テーマの適正化(家族交流会、マップ検討、虐待防止啓発など)</li> </ul> (評価手法)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>■事業体系の妥当性の確保    ■評価手法の精査(書類の簡易化)</li> </ul> (その他)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>■推進会議に出席しない包括センター職員への事業内容・検討事項の周知</li> </ul> |

## 【資料編】



## (1) 日野市の虐待受付状況

平成 18 年度に作成した「日野市高齢者虐待対応・防止マニュアル」に基づき、  
養護者による虐待として地域包括支援センターが受け付けた虐待件数は以下の  
通りとなっています（平成 18 年度～平成 24 年度）。

（単位：件・人）

| 相談・通報受理件数<br>（受理件数の内、夫婦件数）  |                | 18年度 | 19年度      | 20年度      | 21年度      | 22年度      | 23年度      | 24年度      |
|-----------------------------|----------------|------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
|                             |                | 7    | 17<br>(1) | 24<br>(1) | 21<br>(4) | 35<br>(3) | 24<br>(2) | 30<br>(1) |
| 相談・通報者<br>（重複有）             | 介護支援専門員        | 4    | 3         | 9         | 8         | 15        | 5         | 10        |
|                             | 介護保険事業所職員      |      | 2         | 2         | 1         | 4         | 3         | 5         |
|                             | 近隣住民・知人        | 1    | 2         | 2         | 1         | 3         |           | 3         |
|                             | 民生委員           |      | 2         | 2         | 3         | 2         | 1         | 2         |
|                             | 被虐待者本人         |      | 2         | 4         | 3         | 5         | 4         | 3         |
|                             | 家族・親族          | 1    | 2         | 1         | 2         | 1         | 4         | 2         |
|                             | 当該市区町村行政職員     | 1    | 2         | 1         | 1         | 2         | 4         | 1         |
|                             | 警察             |      |           | 1         | 2         | 1         | 1         |           |
|                             | 病院相談員          | 1    | 1         | 1         | 2         | 3         | 1         | 2         |
|                             | 主治医            |      |           |           | 1         |           |           |           |
|                             | 議員             |      |           | 1         |           |           |           |           |
|                             | 在宅介護支援センター     |      | 5         | 5         |           |           |           |           |
|                             | 地域包括支援センター     |      |           |           |           |           | 3         | 2         |
|                             | その他            |      |           |           |           |           |           | 2         |
| 虐待の種別・類型<br>（重複有）           | 身体的虐待          | 4    | 13        | 16        | 16        | 24        | 18        | 19        |
|                             | 介護・世話の放棄、放任    |      | 3         | 7         | 1         | 2         | 7         | 6         |
|                             | 心理的虐待          | 4    | 6         | 14        | 9         | 20        | 15        | 8         |
|                             | 性的虐待           |      |           |           |           |           |           |           |
|                             | 経済的虐待          | 3    | 3         | 9         | 7         | 8         | 7         | 6         |
| 被虐待者性別                      | 男 性            | 3    | 6         | 1         | 7         | 8         | 6         | 8         |
|                             | 女 性            | 4    | 12        | 24        | 18        | 30        | 20        | 23        |
|                             | 合 計            | 7    | 18        | 25        | 25        | 38        | 26        | 31        |
| 被虐待者の年齢                     | 64歳以下          | 1    |           |           | 1         | 1         | 1         |           |
|                             | 65～69歳         |      | 3         | 3         | 2         | 5         | 3         | 1         |
|                             | 70～74歳         |      |           | 7         | 6         | 3         | 5         | 4         |
|                             | 75～79歳         | 2    | 7         | 1         | 6         | 12        | 4         | 4         |
|                             | 80～84歳         | 1    | 4         | 7         | 5         | 10        | 6         | 12        |
|                             | 85～89歳         | 3    | 2         | 4         | 4         | 5         | 4         | 4         |
|                             | 90歳以上          |      | 2         | 3         | 1         | 2         | 3         | 6         |
|                             | 合 計            | 7    | 18        | 25        | 25        | 38        | 26        | 31        |
| 被虐待者から見た<br>虐待者の続柄<br>（重複有） | 夫              | 1    | 3         | 5         | 4         | 11        | 7         | 5         |
|                             | 妻              |      | 3         | 1         | 1         | 1         | 3         | 4         |
|                             | 息子             | 3    | 6         | 8         | 11        | 14        | 7         | 13        |
|                             | 娘              | 1    | 4         | 7         | 4         | 9         | 4         | 7         |
|                             | 息子の配偶者（嫁）      | 1    | 2         |           |           |           | 1         |           |
|                             | 娘の配偶者（婿 内縁を含む） |      | 1         |           | 1         | 1         |           |           |
|                             | 兄弟姉妹           |      |           |           |           | 1         |           |           |
|                             | 孫              |      |           | 3         |           | 1         | 2         | 1         |
|                             | 不明（特定できず）      | 1    |           |           |           | 1         |           |           |

## (2) 日野市の徘徊対応状況

「認知症高齢者SOSネットワークマニュアル」に基づき、家族等から地域包括支援センターに連絡があった件数は以下の通りとなっており、徘徊者の実数は年々増加傾向にあります（平成21年度より集計）。家族等から警察に直接通報され、地域包括支援センターに連絡がなかった場合もあるため、実際には集計よりもさらに多くの徘徊が発生していると推測されます。

また、SOS ネットワーク事前登録者数および日野市メール配信サービス<sup>5</sup>の登録者数も年々増加しています。

### 1) 平成21年度～平成24年度（報告件数）

（単位：人）

|           |        | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 |
|-----------|--------|------|------|------|------|
| 徘徊者数(実人数) |        | 21   | 26   | 35   | 42   |
| 性別        | 男性     | 10   | 14   | 16   | 19   |
|           | 女性     | 11   | 12   | 19   | 23   |
| 年齢        | ～69歳   | 0    | 2    | 6    | 1    |
|           | 70～74歳 | 4    | 2    | 4    | 3    |
|           | 75～79歳 | 5    | 9    | 10   | 19   |
|           | 80～84歳 | 7    | 5    | 13   | 11   |
|           | 85歳以上  | 5    | 8    | 2    | 8    |
| 延べ徘徊発生数   |        | 31   | 31   | 52   | 50   |
| 防災無線利用    |        | 2    | 5    | 1    | 3    |
| 警察へ通報     |        | 13   | 20   | 38   | 30   |
| Eメール利用    |        |      |      | 9    | 9    |
| 発見数       |        | 31   | 31   | 52   | 50   |
|           | 1時間以内  | 13   | 7    | 19   | 14   |
|           | 3時間以内  | 7    | 7    | 13   | 14   |
|           | 6時間以内  | 0    | 3    | 8    | 5    |
|           | 12時間以内 | 4    | 4    | 3    | 3    |
|           | 24時間以内 | 2    | 2    | 3    | 6    |
|           | 24時間以上 | 0    | 3    | 1    | 3    |
|           | 不明     | 5    | 5    | 5    | 5    |
| 発見できていない数 |        | 0    | 0    | 0    | 0    |

（参考）SOS ネットワーク事前登録者数及びメール配信登録者数

|                  | 21年度末 | 22年度末  | 23年度末  | 24年度末  |
|------------------|-------|--------|--------|--------|
| 事前登録者数           | 42    | 81     | 129    | 167    |
| メール配信登録者数<br>(※) |       | 2,120件 | 5,850件 | 5,910件 |

※数字は、各年度における最終メール配信登録者数の概数

<sup>5</sup> 日野市メール配信サービス：あらかじめ登録していただいた携帯電話やパソコンのメールアドレスに、高齢者行方不明情報や不審者出没、災害発生等の情報を配信するサービス

## 2) 平成 24 年度（報告件数）

（単位：人）

|           |        | もぐさ | あさかわ | すてつぷ | あいりん | せせらぎ | 多摩川苑 | いきいき<br>タウン | すずらん | かわきた | 計  |
|-----------|--------|-----|------|------|------|------|------|-------------|------|------|----|
| 徘徊者数(実人数) |        | 3   | 6    | 10   | 2    | 6    | 5    | 1           | 3    | 6    | 42 |
| 性別        | 男性     | 2   | 4    | 5    | 0    | 3    | 2    |             | 1    | 2    | 19 |
|           | 女性     | 1   | 2    | 5    | 2    | 3    | 3    | 1           | 2    | 4    | 23 |
| 年齢        | ～69歳   |     |      |      |      |      | 1    |             |      |      | 1  |
|           | 70～74歳 | 1   | 1    | 1    |      |      |      |             |      |      | 3  |
|           | 75～79歳 | 1   | 1    | 5    | 1    | 3    | 4    |             | 2    | 2    | 19 |
|           | 80～84歳 |     | 1    | 3    | 1    | 1    |      | 1           | 1    | 3    | 11 |
|           | 85歳以上  | 1   | 3    | 1    |      | 2    |      |             |      | 1    | 8  |
| 延べ徘徊発生数   |        | 4   | 7    | 12   | 2    | 9    | 6    | 1           | 3    | 6    | 50 |
| 防災無線利用    |        | 1   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0           | 1    | 1    | 3  |
| 警察へ通報     |        | 2   | 6    | 8    | 1    | 4    | 3    | 0           | 1    | 5    | 30 |
| Eメール利用    |        | 1   | 3    | 2    | 0    | 0    | 0    | 0           | 1    | 2    | 9  |
| 発見数       |        | 4   | 7    | 12   | 2    | 9    | 6    | 1           | 3    | 6    | 50 |
|           | 1時間以内  |     |      | 4    | 1    | 2    | 4    | 1           | 1    | 1    | 14 |
|           | 3時間以内  | 1   | 0    | 6    | 1    | 3    |      |             |      | 3    | 14 |
|           | 6時間以内  |     | 4    |      |      |      |      |             |      | 1    | 5  |
|           | 12時間以内 |     |      |      |      | 2    | 0    |             |      | 1    | 3  |
|           | 24時間以内 | 2   | 1    |      |      |      | 1    |             | 2    |      | 6  |
|           | 24時間以上 |     | 2    |      |      | 1    |      |             | 0    |      | 3  |
|           | 不明     | 1   |      | 2    |      | 1    | 1    |             |      |      | 5  |
| 発見できていない数 |        | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0           | 0    | 0    | 0  |

### (3) 平成 24 年度までの取組み

#### 【認知症高齢者支援】

|                           |                                               |                                                                                                    |                           |        |                           |        |
|---------------------------|-----------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|--------|---------------------------|--------|
| ① 認知症家族介護者交流会<br>(専門相談会)  | 【内容】 認知症の人とその家族の支援を目的とした交流会                   |                                                                                                    |                           |        |                           |        |
|                           | 平成 19                                         | 平成 20                                                                                              | 平成 21                     | 平成 22  | 平成 23                     | 平成 24  |
|                           | 年 5 回                                         | 年 6 回                                                                                              | 交流会<br>16 回/<br>専門講座 2 回  | 年 18 回 | 年 20 回                    | 年 20 回 |
| ② 認知症サポーターの養成講座           | 【内容】 市民や企業・職域団体、高校生等を対象とした認知症サポーター養成講座        |                                                                                                    |                           |        |                           |        |
|                           | 平成 18                                         | 平成 19                                                                                              | 平成 20                     | 平成 21  | 平成 22                     | 平成 23  |
|                           | 年 4 回                                         | 年 22 回                                                                                             | 年 24 回                    | 年 31 回 | 年 23 回                    | 年 45 回 |
| ③ 認知症サポーターステップアップ講座       | 【内容】 認知症サポーターのレベルアップを図る講座<br>【実績】 平成 20 1 回開催 |                                                                                                    |                           |        |                           |        |
| ④ 高齢者 SOS ネットワーク構築に向けた取組み | 【内容】 徘徊により行方不明となった高齢者の捜索・保護の体制づくり             |                                                                                                    |                           |        |                           |        |
|                           | 平成 20                                         | 平成 21                                                                                              |                           |        | 平成 24                     |        |
|                           | マニュアル案の作成                                     | i SOS ネットワーク会議<br>(計 7 回開催)<br>ii 「徘徊高齢者捜索マニュアル」作成<br>iii E メールの一斉配信システムの整備(※徘徊発生時の情報を市民に広く周知する手段) |                           |        | SOS ネットワーク見直し検討<br>→周知啓発  |        |
| ⑤ 認知症予防啓発パンフレット           | 【内容】 平成 21 認知症の予防啓発を目的としたパンフレットの作成及び医療機関等での配布 |                                                                                                    |                           |        |                           |        |
| ⑥ 認知症地域資源マップ作成            | 【内容】 認知症高齢者や介護者の介護負担軽減等に資する地域資源マップの作成         |                                                                                                    |                           |        |                           |        |
|                           | 平成 22                                         |                                                                                                    | 平成 23                     |        | 平成 24                     |        |
|                           | マップ原案作成のための検討会<br>(年 3 回)                     |                                                                                                    | マップ作成のための検討会開催<br>(年 4 回) |        | マップ作成のための検討会開催<br>(年 2 回) |        |

|                          |                                                      |         |         |
|--------------------------|------------------------------------------------------|---------|---------|
| ⑦認知症家族介護者支援講座の開催         | 【内容】認知症高齢者を介護する家族に対し、専門知識の習得や専門家への相談ができる機会を設けるための講座  |         |         |
|                          | 平成 22                                                | 平成 23   | 平成 24   |
|                          | 年 2 回開催                                              | 年 2 回開催 | 年 2 回開催 |
| ⑧認知症啓発講座の開催              | 【内容】市民を対象にした、認知症の理解を広めるための講座                         |         |         |
|                          | 平成 22                                                | 平成 23   | 平成 24   |
|                          | 年 1 回<br>(→東日本大震災の影響により中止)                           | 年 2 回開催 | 年 2 回開催 |
| ⑨介護サービス従事者研修             | 【内容】介護サービス従事者を対象とした、認知症および虐待防止の理解の促進および対応の向上を目的とした研修 |         |         |
|                          | 平成 22                                                | 平成 23   | 平成 24   |
|                          | 年 2 回開催                                              | 年 4 回開催 | 年 2 回開催 |
| ⑩関係機関連絡会の開催              | 【内容】困難ケースや虐待ケースに対し、スムーズな対応が図れるよう、関係機関との連携の促進を図る      |         |         |
|                          | 平成 22                                                | 平成 23   | 平成 24   |
|                          | 年 2 回開催                                              | 年 3 回開催 | 年 2 回開催 |
| ⑪認知症高齢者支援・高齢者虐待防止推進会議の開催 | 【内容】地域包括支援センターと市による認知症高齢者支援（高齢者虐待防止対策）事業の企画・推進のための会議 |         |         |
|                          | 平成 22                                                | 平成 23   | 平成 24   |
|                          | 年 6 回開催                                              | 年 8 回開催 | 年 3 回開催 |

【高齢者虐待防止対策】

|                          |                                                                                            |                                    |                              |
|--------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|------------------------------|
| ① 高齢者虐待防止にかかわる検討・対策会議    | 【内容】虐待対応のネットワーク構築の検討                                                                       |                                    |                              |
|                          | 平成 19                                                                                      | 平成 20                              | 平成 21                        |
|                          | 高齢者虐待防止<br>対策会議<br>(年 5 回開催)                                                               | 高齢者虐待防止<br>検討会議・事例検<br>討会(年 4 回開催) | 高齢者虐待防止<br>検討会議<br>(年 3 回開催) |
| ② 高齢者虐待防止勉強会             | 【内容】関係機関職員を対象とした勉強会<br>平成 19 年 1 回開催                                                       |                                    |                              |
| ③ 関係者研修                  | 【内容】関係機関職員を対象とした家族支援及び人材育成                                                                 |                                    |                              |
|                          | 平成 19                                                                                      | 平成 20                              | 平成 21                        |
|                          | 年 4 回開催                                                                                    | 年 3 回開催                            | 年 1 回開催                      |
| ④ ケアプラン指導研修・専門相談会        | 【内容】ケアマネジャーと管理者を対象とした研修・専門相談会                                                              |                                    |                              |
|                          | 平成 19                                                                                      | 平成 20                              |                              |
|                          | ケアプラン指導研修<br>(年 3 回開催)                                                                     | ケアプラン専門相談会<br>(年 4 回開催)            |                              |
| ⑤ 啓発講演会                  | 【内容】一般市民、民生委員等を対象とした講演会                                                                    |                                    |                              |
|                          | 平成 19                                                                                      | 平成 20                              | 平成 23                        |
|                          | 一般市民・民生委員を対象に開催<br>(年 1 回)                                                                 | 一般市民を対象に開催 (年 1 回)                 | 民生委員を対象に開催 (年 1 回)           |
| ⑥ 虐待防止啓発                 | 平成 24 「広報ひの」において、高齢者虐待防止の啓発記事掲載                                                            |                                    |                              |
| ⑦ 認知症及び高齢者虐待に関する啓発パンフレット | 【内容】平成 19 認知症及び高齢者虐待に関する啓発パンフレット作成                                                         |                                    |                              |
| ⑧ 日野市高齢者虐待対応・防止マニュアル     | 【内容】対応の流れや帳票類を定めたマニュアルの作成<br>平成 18：作成 平成 19：改訂 平成 20：改訂<br>平成 21：改訂 平成 24：改定に向けた見直しポイントの整理 |                                    |                              |

(4) 平成24年度事業年間スケジュール

| 取組み                       |                          | 回数           | 平成24                                                                                             |   |   |                                                                                    |   |   |                                                                              |   |   |                 |   |   | 平成25                                                                                                                                   |   |   |                                                                                                                |   |   |                                                                                                                        |   |   |      |   |   |                                                                                                                           |   |   |
|---------------------------|--------------------------|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|------------------------------------------------------------------------------------|---|---|------------------------------------------------------------------------------|---|---|-----------------|---|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|------|---|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|
|                           |                          |              | 7                                                                                                |   |   | 8                                                                                  |   |   | 9                                                                            |   |   | 10              |   |   | 11                                                                                                                                     |   |   | 12                                                                                                             |   |   | 1                                                                                                                      |   |   | 2    |   |   | 3                                                                                                                         |   |   |
|                           |                          |              | 上                                                                                                | 中 | 下 | 上                                                                                  | 中 | 下 | 上                                                                            | 中 | 下 | 上               | 中 | 下 | 上                                                                                                                                      | 中 | 下 | 上                                                                                                              | 中 | 下 | 上                                                                                                                      | 中 | 下 | 上    | 中 | 下 | 上                                                                                                                         | 中 | 下 |
| 1. 事業の推進                  | (1)認知症高齢者支援(高齢者虐待防止)推進会議 | 年3回          | ●第1回<br>7月19日(木) 10:00-12:00<br>場所:日野市役所 301会議室(議題)<br>1. 平成24年度の事業推進体制について<br>2. 事業体系と個別取組みについて |   |   |                                                                                    |   |   |                                                                              |   |   |                 |   |   | ●第2回<br>11月29日(木) 10:00-12:00<br>場所:日野市役所 501会議室(議題)<br>1. 中間事業評価<br>2. 個別取組みにおける課題解決について                                              |   |   |                                                                                                                |   |   |                                                                                                                        |   |   |      |   |   | ●第3回<br>3月6日(水)9:30-11:30<br>場所:日野市役所 502会議室(議題)<br>1. 最終事業評価<br>2. 事業推進体制について                                            |   |   |
|                           |                          |              |                                                                                                  |   |   |                                                                                    |   |   |                                                                              |   |   |                 |   |   |                                                                                                                                        |   |   |                                                                                                                |   |   |                                                                                                                        |   |   |      |   |   |                                                                                                                           |   |   |
| 2. 認知症高齢者および家族介護者の支援体制の整備 | (1)認知症家族介護者支援講座          | 年2回          |                                                                                                  |   |   | 10月2日(火) 14:00-16:00<br>場所:ひの煉瓦ホール(日野市民会館 小ホール)<br>講座名:ドキュメンタリー映画「毎日がアルツハイマー」無料上映会 |   |   | ●第1回                                                                         |   |   |                 |   |   |                                                                                                                                        |   |   | ●第2回<br>12月13日(木) 14:00-16:00<br>場所:ひの煉瓦ホール(日野市民会館小ホール)<br>講座名:「認知症に伴うパーキンソン病～診断と対処法～」<br>講演:佐藤猛先生、田中民代氏、武田篤先生 |   |   |                                                                                                                        |   |   |      |   |   |                                                                                                                           |   |   |
|                           | (2)認知症家族介護者交流会           | 4生活圏域×4回以上実施 |                                                                                                  |   |   | 圏域ごとに適宜開催                                                                          |   |   |                                                                              |   |   |                 |   |   |                                                                                                                                        |   |   | 圏域ごとに適宜開催                                                                                                      |   |   |                                                                                                                        |   |   |      |   |   |                                                                                                                           |   |   |
|                           | (3)認知症地域資源マップの検討         | 年2回          | 8月27日(月) 10:00-12:00<br>場所:日野市役所 502会議室(議題)<br>・これまでの検討経緯の振り返り<br>・取組み目的の検討                      |   |   | ●第1回                                                                               |   |   |                                                                              |   |   |                 |   |   |                                                                                                                                        |   |   | 8月27日(月) 10:00-12:00<br>場所:日野市役所 502会議室(議題)<br>・これまでの検討経緯の振り返り<br>・取組み目的の検討                                    |   |   | ●第2回                                                                                                                   |   |   |      |   |   |                                                                                                                           |   |   |
|                           | ■家族支援部会                  | 年7回          | ●第1回                                                                                             |   |   |                                                                                    |   |   | ●第2回                                                                         |   |   | ●第3回            |   |   | ●第4回                                                                                                                                   |   |   | ●第5回                                                                                                           |   |   |                                                                                                                        |   |   | ●第6回 |   |   | ●第7回                                                                                                                      |   |   |
| 3. 一般市民に対する認知症・虐待防止等の理解促進 | (1)認知症の理解促進のための講座等       | 年2回          |                                                                                                  |   |   |                                                                                    |   |   |                                                                              |   |   | ●第1回<br>:映画上映会  |   |   | 10月13日(土)13:00-15:30<br>場所:ひの煉瓦ホール(日野市民会館大ホール)<br>講座名:「明日の記憶」無料上映会                                                                     |   |   |                                                                                                                |   |   |                                                                                                                        |   |   | ●第2回 |   |   | 2月2日(土) 14:00-16:00<br>場所:ひの煉瓦ホール(日野市民会館小ホール)<br>講座名:「地域で支える認知症～認知症になっても安心して暮らせる地域をめざして～」<br>講師:平川病院理事長、望月康明会ホームケアクリニック院長 |   |   |
|                           | (2)認知症サポーター養成講座の開催       | 9包括×3回以上実施   |                                                                                                  |   |   | ●<br>職員研修<br>8月28日(火)、29日(水)、30日(木)<br>・その他、多摩信用金庫、JAなど                            |   |   |                                                                              |   |   |                 |   |   |                                                                                                                                        |   |   |                                                                                                                |   |   |                                                                                                                        |   |   |      |   |   |                                                                                                                           |   |   |
|                           | (3)虐待防止啓発                | 年1回          |                                                                                                  |   |   |                                                                                    |   |   |                                                                              |   |   |                 |   |   | ①11月12日(月) 13:30-15:30<br>場所:ふれあいホール 2Fコミュニティルーム<br>②11月21日(水)13:30-15:30<br>場所:マザアス日野 1F地域交流スペース<br>研修名:「どこかに話すべき?虐待にいたらせないための支援を考える」 |   |   |                                                                                                                |   |   |                                                                                                                        |   |   |      |   |   | 「広報ひの」への啓発記事掲載                                                                                                            |   |   |
|                           | ■市民啓発部会                  | 年3回          | ●第1回                                                                                             |   |   |                                                                                    |   |   |                                                                              |   |   | ●第2回            |   |   |                                                                                                                                        |   |   |                                                                                                                |   |   | ●第3回                                                                                                                   |   |   |      |   |   |                                                                                                                           |   |   |
| 4. 介護サービス従事者等の資質向上        | (1)介護サービス従事者のための研修会      | 年2回          |                                                                                                  |   |   |                                                                                    |   |   |                                                                              |   |   |                 |   |   | ●第1回                                                                                                                                   |   |   |                                                                                                                |   |   | 1月22日(火) 18:30～20:00<br>場所:ひの煉瓦ホール(日野市民会館 小ホール)<br>研修名:「認知症在宅介護を支える医療支援～認知症疾患医療センターと一緒に考える～」<br>講師:平川病院長、板橋七生病院長、椎名PSW |   |   | ●第2回 |   |   |                                                                                                                           |   |   |
|                           | ■関係者育成部会                 | 年5回          |                                                                                                  |   |   | ●第1回                                                                               |   |   | ●第2回                                                                         |   |   | ●第3回            |   |   |                                                                                                                                        |   |   | ●第4回                                                                                                           |   |   |                                                                                                                        |   |   |      |   |   | ●第5回                                                                                                                      |   |   |
| 5. 関係機関のネットワーク構築          | (1)関係機関連絡会(困難事例検討会)の開催   | 年2回          |                                                                                                  |   |   |                                                                                    |   |   | ●第1回<br>9月12日(水) 9:30-11:30<br>場所:日野市役所 504会議室<br>テーマ:「認知症母と精神疾患疑い息子への総合的支援」 |   |   |                 |   |   |                                                                                                                                        |   |   |                                                                                                                |   |   | ●第2回<br>1月16日(水) 9:30-11:30<br>場所:日野市役所 502会議室<br>テーマ①「未受診の引きこもりケースへの対応」<br>テーマ②「地域生活支援センターの機能と役割」                     |   |   |      |   |   |                                                                                                                           |   |   |
|                           | (2)虐待防止マニュアルの改定検討        | 年4回          |                                                                                                  |   |   | ●第1回<br>※部会にて検討                                                                    |   |   |                                                                              |   |   | ●第2回<br>※部会にて検討 |   |   |                                                                                                                                        |   |   | ●第3回<br>※部会にて検討                                                                                                |   |   |                                                                                                                        |   |   |      |   |   | ●第4回<br>※部会にて検討                                                                                                           |   |   |
|                           | (3)SOSネットワークの見直し検討       | 年2回          |                                                                                                  |   |   | ●第1回<br>※部会にて検討                                                                    |   |   |                                                                              |   |   | ●第2回<br>※部会にて検討 |   |   |                                                                                                                                        |   |   |                                                                                                                |   |   |                                                                                                                        |   |   |      |   |   |                                                                                                                           |   |   |
|                           | ■ネットワーク化推進部会             | 年4回          |                                                                                                  |   |   | ●第1回                                                                               |   |   |                                                                              |   |   | ●第2回            |   |   |                                                                                                                                        |   |   | ●第3回                                                                                                           |   |   |                                                                                                                        |   |   |      |   |   | ●第4回                                                                                                                      |   |   |

## (5) 講座ちらし

### ①第1回認知症家族介護者支援講座

平成24年度 日野市認知症高齢者支援（高齢者虐待防止対策）事業

日野市 第1回認知症家族介護者支援講座  
ドキュメンタリー映画 無料上映会



©2012 NY GALS FILMS

長編動画

# 毎日がアルツハイマー

*Everyday is Alzheimer's*

笑って、怒って、  
泣いて、そしてまた  
笑う・・・

このたび、日野市では、家族介護者のために「認知症の世界を共有」し、「家族の在り方」、「人間の尊厳」とは何かを問う本作品の上映会を開催します！

■日時：平成24年 **10月2日（火）**

**14時～16時（13時30分開場）**

■場所：ひの煉瓦ホール

（日野市民会館 小ホール）

■定員：200名（定員に達し次第締め切り）

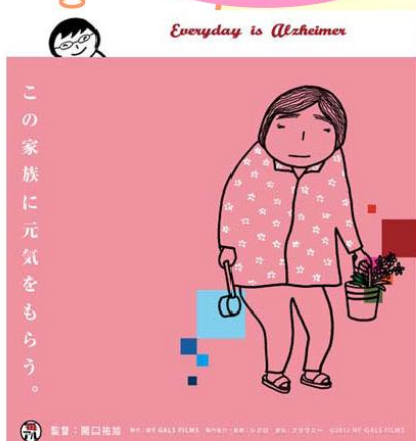
<共催>

日野社会福祉士会  
日野市認知症家族会「鈴の会」  
社会福祉法人 創隣会  
日野市高齢福祉課

～監督の言葉 関口祐加氏～

わたしの母、ひろこさんは、アルツハイマーになって2年。わたしの親不孝歴29年。これは、わたしがオーストラリアに住んでいた年月です。母のアルツハイマーが、わたしを日本に呼び戻し、母と向き合う生活が2年半前から始まりました。29年間のギャップを埋めるかのような母と娘の「毎日がアルツハイマー」な生活は、抱腹絶倒であり、時としては、切なくもあります。とくと「毎アル」な関口一家をご覧ください。

YouTube 累計視聴数  
20万 View!



**9月18日（火）から、お申し込み受付開始！**

**【お申し込み・お問い合わせ先】**

ご参加を希望される方は、お電話にて①住所、②氏名、③電話番号をお伝え下さい。

日野市役所 高齢福祉課在宅サービス係

電話：042-585-1111（内線2421～2423）

## ②第2回認知症家族介護者支援講座

平成24年度 日野市認知症高齢者支援事業

### 第2回家族介護者支援講座

# 認知症に伴う パーキンソン病 ～診断と対処法～

日本全国における認知症高齢者は約305万人※とされていますが、そのうち、40%はパーキンソン症候群へ進展します。認知症とパーキンソン病症状が合併すると、転倒、骨折、肺炎、脱水症状などの合併症により、病状が急速に悪化し、車椅子生活や寝たきりになる可能性が高まります。

講座では、認知症とパーキンソン病について代表的な症例などから、早期発見・治療の大切さ、在宅医療の対応、医療チームと家族の連携、そして、「生<sup>いのち</sup>のかけがえのなさ」や「家族の絆」についてお話を伺います。

(※認知症施策推進5か年計画(オレンジプラン H25～H29)) (平成24年9月5日公表)より)

#### 佐藤猛先生

公益財団法人精神・神経科学振興財団  
常務理事、神経内科



「症例から学ぶ認知症・  
パーキンソニズム」

認知症に伴うパーキンソン病の代表的な症例、症状と対応、医療チームと介護家族の役割の重要性、また、早期発見・治療の大切さを解説いただきます。

#### 田中民代さん

認知症のお母様を介護されたご家族



「母と娘」

介護した家族の立場から、いろいろな療養上の問題と対応、介護チームとの人間的な交流、「母と娘」の絆を通じて、人として大切なものは何かをお話いただきます。

#### 武田篤先生

東北大学神経内科、准教授



「パーキンソン病に伴う認知症、そしてその治療」

パーキンソン病に伴う認知症の特徴、対処法、治療研究の現状など、最新のトピックスを解説いただきます。

平成24年

## 12月13日(木)

14:00～16:00 (開場:13:30～)

場所:ひの煉瓦ホール(日野市民会館 小ホール)

共催:公益財団法人 精神・神経科学振興財団、日野市

先着  
200名

無料

※駐車場には限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。



### 【お申し込み・お問い合わせ先】

ご参加を希望される方は、お電話もしくは、FAXにて①住所、②氏名、③電話番号をお伝え下さい。FAXでお申し込みの方は、裏面の申し込み用紙をご利用ください。

※ 定員に達し次第、受付を終了いたしますので、ご了承下さい。

日野市役所 高齢福祉課在宅サービス係 電話:042-585-1111 (内線 2421～2423)

FAX:042-583-4198

### ③第1回認知症啓発講座

平成24年度 日野市第1回認知症啓発講座

広告代理店に勤める佐伯雅行は、今年50歳になる。  
ありふれてはいるが穏やかな幸せに満ちていた。

そんな彼を突然襲う  
＜若年性アルツハイマー病＞

「どうして俺がこんな目に・・・  
なんで、俺なんだ!!」

昨年、好評につき  
再上映



(c) 2006「明日の記憶」製作委員会

## 映画「明日の記憶」

### 無料上映会

第30回  
(平成19年)  
日本アカデミー賞  
優秀作品賞

2012年10月13日(土)

13:00～15:30 (開場 12:30)

★映画上映★「明日の記憶」

映画上映のほか、若年性認知症家族会の方からメッセージが  
あります。

◆会場 ひの煉瓦ホール(日野市民会館 大ホール)

日野市神明1丁目12番地の1

(JR中央線日野駅から徒歩15分)

◆参加費 無料

◆定員 1,000名

◆応募方法：往復ハガキ(1枚のハガキで2名まで申込可)

(応募〆切：9月25日(火)消印有効)

必要記載事項：住所、氏名、電話番号、希望人数(2名まで)を明記し、返信ハ  
ガキには、ご自身の住所、氏名を記入してください。

入場券：返信ハガキにて、開催1週間くらい前までに通知します。

返信ハガキが入場券となりますので、当日は必ずご持参ください。

※応募多数の場合：抽選となります(落選の場合も返信ハガキでお知らせします。

※駐車場に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。



(c) 2006「明日の記憶」製作委員会

若年性認知症とは、65歳未満で発症する認知  
症の総称で、近年増加の一途を辿っています。全  
国における若年性認知症患者数は3万7千8百  
人と推計されています。\*

日野市では、多くの方に若年性認知症を知って  
もらうために、昨年度、映画「明日の記憶」の上  
映会を開催いたしましたところ、大変好評を得ま  
したので、今年度も開催の運びとなりました。当  
日は、若年性認知症家族会の方からメッセージも  
あります。

渡辺謙さんが熟演する素晴らしい映画です。映  
画を見たい方、認知症に興味がある方、認知症の  
方を介護されている方、お問い合わせの上、是非  
ご来場下さい。

※平成21年3月厚生労働省発表

【応募・お問合わせ先】〒191-8686 日野市役所 高齢福祉課在宅サービス係  
電話番号：042-585-1111 (内線2421)

第2回 認知症啓発講座

# 地域で支える認知症

～認知症になっても安心して暮らせる地域をめざして～



**平川 博之先生**

(南多摩医療圏認知症疾患医療センター  
平川病院 理事長)



**望月 諭先生**

(康明会ホームケアクリニック 院長)

**第1部**

講演『認知症・疾患センターについて』

講師:平川 博之先生

**第2部**

講演『日野市の在宅診療の現状について』

講師:望月 諭先生

**第3部**

パネルディスカッション

平川 博之先生 / 望月 諭先生

**質疑応答**

今年度開設された認知症疾患医療センターの紹介や  
取り組み、そして、その連携について日野市の在宅医  
療の現状等とともにお話していただきます。

平成25年**2月2日**(土)

**14:00～16:00**(会場13:00～)

場所:ひの煉瓦ホール(市民会館小ホール)

申込み制:先着200名 **入場無料**

共催:日野市医師会、日野市高齢福祉課、  
ヤンセンファーマ(株)、武田薬品工業(株)

\*駐車場には限りがありますのでなるべく公共機  
関をご利用ください



## 【お申し込み・お問い合わせ】

ご参加を希望される方は、1月31日(木)までにお電話又はファックス(裏面にファックス  
申込用紙があります)にて、①住所、②氏名、③電話番号を係りにお伝え下さい。

※お申し込みが多数となった場合は係よりご連絡いたします。

日野市役所 高齢福祉課在宅サービス係

電 話:042-585-1111(内線2421)

FAX:042-583-4198

※お近くの地域包括支援センターでもお申し込みいただけます。

## (6) 認知症サポーター養成講座 開催詳細

|    | 実施日      | 対象          | 対象者詳細                 | 受講者数 | キャラバン<br>メイト    |
|----|----------|-------------|-----------------------|------|-----------------|
| 1  | H24.4.13 | 企業・職域<br>団体 | J A東京みなみ日野支店<br>女性部   | 49   | 山口（泰）、<br>山口（優） |
| 2  | H24.4.19 | 住民          | 三多摩健康友の会日野台地<br>区住民   | 23   | 渡部、高瀬           |
| 3  | H24.4.28 | 住民          | ハーモニー歌声喫茶             | 27   | 菅原              |
| 5  | H24.5.1  | 住民          | 多摩平6丁目住民              | 13   | 高瀬              |
| 4  | H24.5.15 | 住民          | 日野市新井ご近所の皆様           | 9    | 塚本、竹内           |
| 6  | H24.5.26 | 住民          | 老人クラブ ときわくらぶ          | 30   | 鈴木、小堀           |
| 7  | H24.6.11 | 企業・職域<br>団体 | 多摩信用金庫 豊田支店           | 18   | 落合              |
| 8  | H24.6.12 | 企業・職域<br>団体 | 多摩信用金庫 平山支店           | 13   | 川田、中山           |
| 9  | H24.6.23 | 住民          | 太極拳体操クラブ 社会福<br>祉士実習生 | 14   | 高瀬、佐藤           |
| 11 | H24.6.30 | 企業・職域<br>団体 | 愛の手 介護サービス            | 16   | 片伯部             |
| 12 | H24.7.3  | 企業・職域<br>団体 | 多摩信用金庫 豊田北口支<br>店     | 15   | 落合、木村           |
| 17 | H24.7.4  | 企業・職域<br>団体 | 多摩信用金庫 日野支店           | 33   | 飯沼              |
| 13 | H24.7.5  | 住民          | 地域住民                  | 3    | 菅原              |
| 16 | H24.7.11 | 住民          | 明星自治会                 | 25   | 塚本、堀田           |
| 18 | H24.7.13 | 企業・職域<br>団体 | 多摩信用金庫 南平支店           | 20   | 相馬、廣川           |
| 14 | H24.7.15 | 住民          | 多摩平3丁目自治会             | 16   | 多和田             |
| 15 | H24.7.21 | 住民          | 談話室「ひなたぼっこ」           | 24   | 高瀬、渡部           |
| 10 | H24.7.23 | 企業・職域<br>団体 | 多摩信用金庫 高幡不動支<br>店     | 18   | 塚本、堀田           |
| 19 | H24.7.26 | 住民          | 高齢者賃貸住宅あすなろ           | 20   | 鈴木、小堀           |
| 20 | H24.8.28 | 行政          | 日野市役職員①               | 33   | 菅原、小林           |
| 21 | H24.8.28 | 行政          | 日野市役職員②               | 30   | 相馬、廣川           |
| 22 | H24.8.28 | 行政          | 日野市役職員③               | 36   | 川田、中山           |

|    | 実施日       | 対象          | 対象者詳細                   | 受講者数 | キャラバン<br>メイト |
|----|-----------|-------------|-------------------------|------|--------------|
| 23 | H24.8.29  | 行政          | 日野市役職員④                 | 50   | 片伯部 相馬       |
| 24 | H24.8.29  | 行政          | 日野市役職員⑤                 | 44   | 飯沼、山口        |
| 25 | H24.8.29  | 行政          | 日野市役職員⑥                 | 40   | 高瀬、渡部        |
| 26 | H24.8.30  | 行政          | 日野市役職員⑦                 | 39   | 木村、佐藤        |
| 27 | H24.8.30  | 行政          | 日野市役職員⑧                 | 61   | 堀田、竹内        |
| 28 | H24.8.30  | 行政          | 日野市役職員⑨                 | 49   | 小堀、辻澤        |
| 30 | H24.9.19  | 住民          | 地域リビング・ゆざわここからネット利用者    | 31   | 小堀、辻澤        |
| 31 | H24.9.28  | 住民          | 多摩平3丁目ゆいまーる住民           | 10   | 高瀬、渡部        |
| 33 | H24.10.1  | 企業・職域<br>団体 | 朝日生命 日野営業所              | 19   | 落合、佐藤        |
| 32 | H24.10.4  | 住民          | 喫茶・ならの木                 | 14   | 木村、佐藤        |
| 37 | H24.10.11 | 住民          | 社会福祉士実習生                | 2    | 高瀬           |
| 34 | H24.10.17 | 住民          | 近隣住民                    | 2    | 相馬           |
| 29 | H24.10.24 | 住民          | 南平ふれあいサロン               | 20   | 相馬、廣川        |
| 35 | H24.11.3  | 住民          | マザアス日野介護の手              | 12   | 浅見、片伯部       |
| 36 | H24.11.6  | 学校          | 東京都立日野台高校①              | 41   | 多和田、渡部       |
| 38 | H24.11.13 | 学校          | 東京都立日野台高校②              | 41   | 多和田、渡部       |
| 41 | H24.12.18 | 住民          | 多摩平住民                   | 1    | 高瀬           |
| 39 | H25.1.21  | 学校          | 明星大学人文学科福祉実践学科・人間社会学科   | 61   | 相馬、鈴木        |
| 40 | H25.1.23  | 企業・職域<br>団体 | 日野環境保全                  | 45   | 浅見、平川        |
| 42 | H25.2.11  | 住民          | 和楽会及び新井自治会              | 17   | 竹内、堀田        |
| 43 | H25.2.25  | 住民          | 多摩平3丁目住民                | 16   | 高瀬           |
| 44 | H25.2.28  | 住民          | 平山1丁目地域住民（平山台健康・市民センター） | 9    | 川田           |
| 45 | H25.3.7   | 住民          | 社会福祉士実習生                | 3    | 樋口           |
| 46 | H25.3.21  | 住民          | 日野市社会福祉協議会ボランティア        | 20   | 輪田、高瀬        |

# 【キャラバンメイト名簿】

平成 24 年度現在、日野市におけるキャラバンメイト（認知症サポーターの講師役）は、29 名となっています。

| 番号 | 受講年度 | 所属機関              | 氏 名    |
|----|------|-------------------|--------|
| 1  | 18   | 地域包括支援センターすてっぷ    | 落合 恵子  |
| 2  | 18   | 地域包括支援センターせせらぎ    | 片伯部 純子 |
| 3  | 18   | 地域包括支援センターいきいきタウン | 川田 利子  |
| 4  | 18   | 高齢福祉課             | 本所 美子  |
| 5  | 19   | 地域包括支援センターもぐさ     | 鈴木 織子  |
| 6  | 19   | 地域包括支援センターあいりん    | 高瀬 和枝  |
| 7  | 19   | リハビリデイきりん         | 多和田 圭祐 |
| 8  | 20   | 地域包括支援センターすずらん    | 廣川 理恵子 |
| 9  | 20   | 地域包括支援センターいきいきタウン | 中山 正夫  |
| 10 | 21   | 地域包括支援センターあさかわ    | 塚本 圭子  |
| 11 | 21   | 地域包括支援センターあさかわ    | 堀田 志保子 |
| 12 | 21   | 地域包括支援センターかわきた    | 菅原 拓   |
| 13 | 21   | 地域包括支援センターかわきた    | 小林 尚子  |
| 14 | 21   | 地域包括支援センターせせらぎ    | 飯沼 一将  |
| 15 | 22   | 地域包括支援センターあいりん    | 渡部 幾子  |
| 16 | 22   | 地域包括支援センターもぐさ     | 小堀 千枝子 |
| 17 | 22   | 地域包括支援センターすずらん    | 相馬 みゆき |
| 18 | 23   | 地域包括支援センターすてっぷ    | 木村 名津季 |
| 19 | 23   | 地域包括支援センターせせらぎ    | 山口 優子  |
| 20 | 23   | 地域包括支援センターあさかわ    | 竹内 淳子  |
| 21 | 23   | 地域包括支援センターもぐさ     | 辻澤 美由紀 |
| 22 | 23   | 地域包括支援センターすてっぷ    | 佐藤 淳子  |
| 23 | 23   | 居宅介護支援事業所ふれあい     | 市川 るみ子 |
| 24 | 24   | 地域包括支援センターすずらん    | 良岡 千春  |
| 25 | 24   | 地域包括支援センター多摩川苑    | 平川 由樹子 |
| 26 | 24   | 地域包括支援センター多摩川苑    | 浅見 ゆかり |
| 27 | 24   | 地域包括支援センターかわきた    | 鍵本 博子  |
| 28 | 24   | 地域包括支援センターあいりん    | 輪田 博美  |
| 29 | 24   | 地域包括支援センターあいりん    | 樋口 ゆかり |

(7) 平成24年度事業の振り返りアンケート

今年度最後の第3回推進会議の開催にあたり、事業全体の振り返りや平成25年度に向けた課題・対策について、会議メンバーに対してアンケートを実施しました。

| 業務目的                        | 今年度の評価視点                                                                     | 今年度の<br>評価<br>次年度の<br>課題 | アンケート意見                                                                  |                                                                |                                                  |                                     |                                                                    |                                                                     |                                                                  |                                                     |                                                                      | まとめ                                                                                             |
|-----------------------------|------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|--------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                             |                                                                              |                          | たかはた圏域                                                                   |                                                                | とよだ圏域                                            |                                     | ひの圏域                                                               |                                                                     | ひらやま圏域                                                           |                                                     |                                                                      |                                                                                                 |
|                             |                                                                              |                          | もぐさ(市民啓発)                                                                | あさかわ(関係者育成)                                                    | すてっぷ(ネットワーク化)                                    | あいりん(家族支援)                          | せせらぎ(家族支援)                                                         | 多摩川苑(関係者育成)                                                         | いきいきタウン(家族支援)                                                    | すずらん(市民啓発)                                          | かわきた(ネットワーク化)                                                        |                                                                                                 |
| 1)認知症<br>家族介護<br>者支援講<br>座  | ①交流会との関連性は<br>明確か<br><br>②家族等の課題などが企画に反映されて<br>いるか                           | 【評価】                     | ・家族介護者に即した内容<br>だった<br>・家族交流会の資料配布<br>で、周知ができた                           | ・映画がわかりやすく興味<br>を引いた<br>・専門知識の習得ができ<br>た                       | ・家族交流会開催の案内<br>があり周知された。すみわ<br>けも明確だった           | -                                   | ・参加者に概ね好評。<br>・医学の知見を得る講座<br>は自らを客観視する機会<br>となり有益                  | ・鈴の会の協力を得て上<br>映したことで現場のニーズ<br>が反映された<br>・認知症とパーキンソニズムは<br>旬のテーマだった | ・家族会の紹介で周知が<br>できた<br>・パーキンソン病症候群な<br>ど専門知識の習得ができ<br>た           | ・2講座とも参加者の評判<br>が非常に良かった                            | ・来場者には大変好評<br>だった<br>・認知症とパーキンソニズムは<br>来場者の枠を狭めたので<br>ではないか          | ・当事者の会の協力により、家族の課題をふま<br>えた企画になった。<br>・最先端の医学の話は、当事者に客観的な視<br>点を与えた。<br>・家族交流会活動の周知ができた。        |
|                             |                                                                              | 【課題】                     | ●家族交流会からの企画<br>募集                                                        | ●上映機器のメンテナ<br>ンス<br>●わかりやすい講座の継<br>承                           | ●講座参加者が圏域の交<br>流会につながる具体的工<br>夫                  | -                                   | ●多様な状況を抱える家<br>族に対応するテーマ設定                                         | ●講座参加者間の情報交<br>換、出会いの場の提供                                           | ●家族交流会で希望テ<br>マを把握する                                             | ●家族交流会からの課題<br>の吸い上げ(講座テーマ<br>への反映?)<br>●介護実践の講座の検討 | ●家族会の意見を企画に<br>反映させる                                                 | ・多様な家族のニーズに応えるため、交流会で<br>講座テーマの要望を把握する(例 実践的講<br>座など)<br>・講座から交流会に確実につなげる取組み                    |
| 2)認知症<br>家族介護<br>者交流会       | ①新たな参加を促す<br>周知方法の工夫はある<br>か<br><br>②自主的な活動の促<br>進が行われているか                   | 【評価】                     | ・参加者同士の仲間意識<br>は生まれている<br>・自主開催に至っていない                                   | ・新規参加者1名、住民か<br>ら相談を受ける民生委員<br>の参加があった<br>・介護相談者に周知した          | ・各圏域の定期開催が起<br>動にのった<br>・自主化、参加者の固定<br>化が進まなかった  | -                                   | ・周知方法にもっと工夫の<br>余地があった(ケアマネを<br>介した周知など)                           | ・自主的な会の進行を支<br>援した                                                  | ・4圏域をひとつの考え<br>方にまとめることが困難で<br>あった<br>・ケアマネに周知を依頼し<br>た          | ・圏域ごとの精力的な活動<br>がみられた                               | ・必要なケースには地道に<br>参加を勧めた<br>・毎月開催の要望がある                                | ・ケアマネへの周知依頼などが取り組まれた<br>が、全体に新規参加の実績は不明。<br>・自主的な会の進行支援(多摩川苑)などが<br>あったが、全体的に自主的な活動促進が弱<br>かった。 |
|                             |                                                                              | 【課題】                     | ●個別訪問時や圏域内の<br>ケアマネへの情報提供<br>(例 チラシ作成)<br>●新規参加者の定着                      | ●イベントなどでの宣伝広<br>報<br>●介護経験者の体験談を<br>聞く会などのテーマ                  | ●家族交流会に新規参加<br>者を得る工夫<br>●運営方法の一定の標準<br>化        | -                                   | ●圏域ごとに家族交流会<br>の特色、実状がことなる<br>ので、縛りすぎるのは疑問。<br>●市としての最低のライン<br>を示す | ●周知方法の工夫(例 ケ<br>アマネ交流会での交流会<br>日程表の配布など)                            | ●圏域毎のやり方に一定<br>の方向を見出す                                           | ●圏域ごとに異なるやり方<br>についての情報交換・共<br>有方法の検討               | ●自主的な活動イメージ<br>のある程度の明確化、判<br>断基準(リーダーの存在な<br>ど)                     | ・ケアマネへの交流会活動の情報提供(例チ<br>ラシ)<br>・市から自主的活動の一定の方向性の明示<br>や、交流会間の取組み状況の情報交換の機<br>会づくり               |
| 3)認知症<br>地域資源<br>マップの作<br>成 | ①作成の目的の明確<br>化<br><br>②マップの活用方策<br>検討<br><br>③認知症の家族の支<br>援ニーズに応えるマッ<br>プづくり | 【評価】                     | ・目的を認知症に関する資<br>源情報にしぼって収集し、<br>情報提供を行なった                                | ・身近な地域について簡単<br>な情報を得ることができ<br>てよい                             | ・認知症サポートガイドと<br>の区別がまだ不明確                        | -                                   | ・今後の方向をある程度<br>整理できた(相談対応に活<br>用できる地域資源情報の<br>集約)                  | -                                                                   | ・包括としての情報収集が<br>進んだことはよかった                                       | ・包括間での情報共有のた<br>めのツール作成という目<br>的設定はよかった             | ・支援者向けのマップ作成<br>という方向転換はよかった                                         | ・再検討した目的が明確になり、概ね理解され<br>ているが、サポートガイドとの区別が不明確な<br>どの意見もある。                                      |
|                             |                                                                              | 【課題】                     | ●情報の活用、マップ作<br>成の方向性が課題                                                  | ●地域に広めるため、実<br>態把握時(要確認)に持参<br>する                              | ●マップの対象、目的、活<br>用、情報更新などの検討                      | -                                   | ●地域資源情報の活用に<br>ついての検討                                              | -                                                                   | ●資源収集に掲示板の活<br>用                                                 | ●今年作成した情報の更<br>新、活用の検討                              | ●今年の目的からぶれず<br>に、進めていく                                               | ・収集した資源情報の共有を含む活用、情報<br>更新などの検討<br>・マップ化についての方針                                                 |
| 1)認知症<br>啓発講座               | ①家族介護者支援講座<br>との棲み分けができ<br>ているか<br><br>②一般市民にあった<br>テーマ設定になってい<br>るか         | 【評価】                     | ・わかりやすい内容で認知<br>症や在宅介護の知識習<br>得、理解が進んだ                                   | ・在宅医療の講習は日時、<br>テーマ設定がよく170<br>名の参加があった                        | ・一般市民の興味関心に<br>合致していた                            | ・認知症についての基礎<br>知識の習得につながった          | ・上映会には多くの集客が<br>あった                                                | ・若年性認知症と地域で<br>の在宅医療など、一般市<br>民に必要な情報を提供す<br>る企画であった                | ・地域に密着した日野市の<br>在宅医療の情報が得られ<br>た                                 | -                                                   | ・テーマ設定がよかった                                                          | ・テーマ設定が適切で、参加者から大変好評で<br>あった。地域に密着した在宅医療の講座の参<br>加者は170名にのぼり、市民の高い関心がうか<br>がわれた。                |
|                             |                                                                              | 【課題】                     | ●認知症の理解を進める<br>市民啓発の継続が必要<br>●ネットワーク化の取組み                                | ●認知症の正しい理解を<br>テーマとした若い世代が<br>参加する企画                           | ●家族介護者支援講座と<br>のテーマの棲み分けがさ<br>らに必要               | ●上映会を続ける場合の<br>機材の整備                | ・認知症の理解促進の手<br>段として上映会は効果的<br>であり、今後も継続したい                         | ●今年度の継続                                                             | ●一般市民向けの「認知<br>症を支えるネットワークづ<br>くり」の啓発                            | -                                                   | ●どの程度啓発につな<br>がったかの評価指標設定<br>など評価の仕組み化                               | ・事業の効果、成果を評価する仕組み<br>・家族介護者支援講座との更なる棲み分け<br>・ネットワークづくりを推進するテーマの企画                               |
| 2)認知症<br>サポーター<br>養成講座      | ①参加を促す周知方<br>法の工夫<br><br>②受講者層の年齢的<br>な広がりの確保<br><br>③次の活動につなが<br>る検討        | 【評価】                     | ・企業、学校に講座開催<br>し、ボラセンや商工会にも<br>働きかけている<br>・次の活動への展開など<br>は進展しなかった        | ・計5回、130名の養成を行<br>なった<br>・学生の参加をねらい土<br>曜・祭日の開催をしたが、<br>未達成である | ・金融機関や生命保険会<br>社での講座が実施できた                       | -                                   | ・金融機関に実施。地域の<br>協力機関との連携が図り<br>やすくなった                              | ・20～70代までの参加者<br>があった                                               | ・金融機関、生命保険会<br>社、ふれあいサロン、学<br>校、役所などに実施。<br>・SOSネットワーク登録を<br>勧めた | -                                                   | ・受講者が4000名を越え、<br>新たな働きかけ先を探す<br>のが難しくなっている<br>・次の活動につなげる体制<br>がとれない | ・新たな受講層獲得にむけ、企業、学校など組<br>織や団体を対象とした講座の動きが広まった                                                   |
|                             |                                                                              | 【課題】                     | ●新たな受講者獲得に向<br>けた各団体への働きかけ<br>●受講者基本情報整備<br>●ステップアップ研修検討                 | ●若い世代や勤労者を対<br>象とした職場への講座の<br>働きかけ                             | ●新たな受講者層に対す<br>る講座主催側のキャラバ<br>ンメイト側のブラッシュア<br>ップ | ●中学生、高校生向けの<br>冊子の作成<br>●メイトの応用編の講習 | ●講師となるメイトの更<br>なる質の向上(スキルア<br>ップ)                                  | ●今年度方針の継続                                                           | ●組織を対象とした講座<br>実施<br>●若い世代への講座の周<br>知<br>●SOSネットワークの周知           | -                                                   | ●新たな受講ターゲットの<br>明確化(例 40～60代へ<br>の働きかけ)                              | ・組織的な講座の働きかけ、新たな講座資料<br>の作成<br>・講師であるメイトの更なる質向上<br>・ステップアップ講座の検討                                |
| 3)虐待防<br>止啓発                | ①参加を促す周知方<br>法等の工夫<br><br>②規模、構成、内容の<br>適切さ<br><br>③地域に必要とされる<br>情報提供や発信     | 【評価】                     | ・「月間」にふさわしい活動<br>になっているかどうかの検<br>討<br>・「広報ひの」に虐待防止<br>啓発記事を掲載し啓発し<br>たのみ | -                                                              | ・月間の必要性が不明                                       | ・実施せず                               | -                                                                  | -                                                                   | ・「広報ひの」に虐待防止<br>啓発記事を掲載した                                        | -                                                   | ・「月間」の必要性への疑<br>問                                                    | ・「月間」の必要性、「月間」にふさわしい実施方<br>法についての検討                                                             |
|                             |                                                                              | 【課題】                     | ●認知症とセットでの啓<br>発など、他部会とのコ<br>ラボレーション                                     | ●地域に求められる情報<br>の発信                                             | ●高齢に限らず総合的な<br>虐待の視点での広報                         | ●虐待研修とあわせて行<br>なうなど、他部会と連携<br>した活動  | -                                                                  | -                                                                   | ●コンセプトの確立<br>●地域現状に応じた情報<br>提供<br>●市民啓発講座との連携                    | -                                                   | ●取り組み手段の検討(自<br>治会、老人会等への働<br>きかけ、サポーター養成講座規<br>模の実施など)              | ・地域が必要とする情報の提供<br>・部会活動との連携<br>・「広報ひの」での、子どもや障害などを含む総<br>合的な虐待防止の情報発信                           |

| 業務目的                    | 今年度の評価視点                                   | 今年度の<br>評価<br>次年度の<br>課題 | アンケート意見                                                                                                      |                                                                               |                                                           |                                                                    |                                                                  |                                                  |                                                                                            |                                             |                                                                      | まとめ                                                                                   |                                                                              |
|-------------------------|--------------------------------------------|--------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
|                         |                                            |                          | たかはた圏域                                                                                                       |                                                                               | とよだ圏域                                                     |                                                                    | ひの圏域                                                             |                                                  | ひらやま圏域                                                                                     |                                             |                                                                      |                                                                                       |                                                                              |
|                         |                                            |                          | もぐさ(市民啓発)                                                                                                    | あさかわ(関係者育成)                                                                   | すてっぷ(ネットワーク化)                                             | あいりん(家族支援)                                                         | せせらぎ(家族支援)                                                       | 多摩川苑(関係者育成)                                      | いきいきタウン(家族支援)                                                                              | すずらん(市民啓発)                                  | かわきた(ネットワーク化)                                                        |                                                                                       |                                                                              |
| 1)介護<br>サービス従<br>事者研修   | ①介護現場に必要な<br>テーマ設定、開催時間<br>の工夫             | 【評価】                     | ・テーマ設定、時間等の工<br>夫は行なわれていた<br>・他業種との意見交換が<br>大変有効だった                                                          | ・テーマ設定が現場に即し<br>ていた                                                           | ・医療連携について理解<br>が進んだ<br>●本当に受講してもらいた<br>い層が十分に参加できな<br>かった | ・グリーゾーンの検討、グ<br>ループワークの手法が有<br>意義であった                              | ・多業種のグループ討議<br>は立場の違いを知ること<br>ができ有効であった<br>・3名の講師は進行があわ<br>たしかった | ・テーマ設定は現場にあっ<br>ていた<br>●多種・多事業所の参加が<br>あった       | ・虐待防止の研修は、関<br>係機関との関係づくりに役<br>立った                                                         | ・講師が同じであったた<br>め、十分に棲み分けがで<br>きたのか検証が必要     | ・様々な業種が集まって研<br>修を行うことが実践的で意<br>思疎通につながった<br>・成果を検証する仕組みに<br>はなっていない | ・多業種でのワークは、相互の考え方をを知る機<br>会となり大変有効であった<br>・研修の成果検証の仕組みは、取組みにくかつ<br>た                  |                                                                              |
|                         | ②現場での活用の意<br>図<br>③研修成果を検証す<br>る取組み        | 【課題】                     | ●研修後の事業所内部へ<br>のフィードバックを検証す<br>る<br>●他業種との参加型研修                                                              | ●他の部会と類似の講演<br>内容については、調整の<br>必要性がある                                          | ●継続的な開催<br>●事業所での研修との棲<br>み分けの整理(集合研修<br>の特色を出す)          | ●夜間開催の必要性の検<br>討                                                   | ●講座時間と講師数のバ<br>ランス                                               | ●今年度と同様の方針で<br>よい<br>●成果検証の取組みとい<br>う視点をわかりやすくする | ●より多くの事業所に参<br>加していただける日時・テ<br>ーマ設定                                                        | ●現場から研修テーマの<br>意見を吸い上げる                     | ●今年度同様の企画、運<br>営をする                                                  | ●多業種間の理解を促進するグループワーク<br>の継続<br>●夜間開催等の検討<br>●事業所内への報告、事業評価の仕組みの具<br>体化                |                                                                              |
| 1)関係機<br>関連絡会           | ①事例の効果的な共<br>有のできる会議運営                     | 【評価】                     | ・社会福祉士に限定しない<br>多様な職種の参加で顔が<br>つながった<br>・建設的な意見交換がで<br>きた(事前準備もよかった)                                         | ・困難事例に対するスキル<br>アップ等成果のあがる会<br>議となった                                          | ・どの包括も直面する事例<br>の検討、関係機関同士の<br>連携を考えることができた               | ・事前資料配布は良かつ<br>た                                                   | ・会議運営は建設的な意<br>見交換に軌道修正された<br>・事前資料配布など効率<br>化する工夫があった           | ・関係機関同志の効果的<br>動きや連携を検討するこ<br>とができた              | ・資料の事前配布により深<br>い事例検討ができた                                                                  | ・多様な関係機関の参加<br>があり、顔の見える関係が<br>できた          | ・多様な関係機関の役割<br>の理解、連携にむけた意<br>見交換ができた                                | ・多様な関係機関の参加で、相互の理解、連携<br>の検討ができた<br>・事前資料配布、建設的会議運営なども効果<br>的であった                     |                                                                              |
|                         | ②適切な参加者の構<br>成                             | 【課題】                     | ●今年度方針の継続<br>●地域ケア会議開催にむ<br>けた土台づくり、ノウハウ<br>の習得につなげる                                                         | ●地域ケア会議との位置<br>づけの違いの整理                                                       | ●参加者に医療関係者を<br>含めるなどの検討                                   | ●他部署からの検討議題<br>の吸い上げ                                               | ●参加メンバーが多く、自<br>由な討議の限界がある点<br>を改善する                             | ●テーマに応じた病院関<br>係者の参加                             | ●参加者全員からの意見<br>だし、建設的会議運営<br>●検討事例の設定方法                                                    | ●出席者として、精神科医<br>師や弁護士等の検討                   | ●今年の方法で経験を蓄<br>積する                                                   | ●医療関係者等、参加メンバーの検討<br>●地域ケア会議にむけた位置づけの整理                                               |                                                                              |
| 2)虐待防<br>止マニュアルの改定      | ①長期的に関るケ<br>ースへの対応                         | 【評価】                     | ・マニュアルの再確認、復<br>習ができた<br>・社会福祉士だけでなく多<br>職種の意見がでたのがよ<br>かった                                                  | ・マニュアルの勉強会の必<br>要性を認識した                                                       | ・今後の改定にむけた学<br>習機会となった                                    | ・問題点等を提起する機<br>会となった                                               | -                                                                | -                                                | ・マニュアルの復習確認を<br>し、見直しの必要性を検<br>討した                                                         | ・長期に関するケースへの<br>対応には活用が難しいこ<br>とがわかった       | ・改定の必要性和ポイント<br>が整理できた                                               | ・マニュアルの改訂にむけた、復習、確認がで<br>きた<br>・社会福祉士だけではなく、多職種の意見が<br>効果的だった                         |                                                                              |
|                         | ②運用にあわせたマ<br>ニュアルか<br>③関係機関や市民の<br>動きがわかるか | 【課題】                     | ●出された課題の分析と<br>改定の促進                                                                                         | ●虐待発見・防止の取組<br>み                                                              | ●実際の運用との検証                                                | ●実態にそったマニュアル<br>の改訂                                                | ●改定のタイムスケジュ<br>ールの設定、計画的な推進                                      | ●改定されるまでは同じ<br>方針で進める                            | ●必要に応じたマニユ<br>ールの改訂                                                                        | ●東京都の動きに応じた、<br>対応フロー図、帳票等の<br>改定の検討        | ●改定内容の検討                                                             | ●今年度の確認事項を反映させた改定の実施<br>●改定の手順、タイムスケジュールの検討                                           |                                                                              |
| 3)SOS<br>ネットワ<br>ークの見直し | ①関係機関や市民の<br>動きがわかる改定か                     | 【評価】                     | ・部会活動でも周知を行<br>なった                                                                                           | ・徘徊高齢者の登録を勧<br>めた                                                             | ・運用の問題はないことが<br>確認でき、周知徹底が方<br>針として確認できた                  | -                                                                  | -                                                                | ・一般市民にわかりやす<br>いリーフレットの作成                        | ・関係者への周知、広報ひ<br>のへの掲載ができた                                                                  | ・広報ひのによる周知は有<br>効であった                       | ・市民への広報活動の重<br>点化を確認した                                               | ・広報ひのを活用した周知                                                                          |                                                                              |
|                         |                                            | 【課題】                     | ●見守り協力事業所への<br>ネットワークの説明、協力<br>要請                                                                            | ●徘徊高齢者の早期発<br>見・保護への理解の周知                                                     | ●ネットワーク形成に向<br>けた広報活動の充実                                  | -                                                                  | -                                                                | -                                                | ●周知の強化、SOSネッ<br>トワーク、メール配信サー<br>ビスへの登録の推進                                                  | ●数字等で周知の効果を<br>測るなど評価手法の検討                  | ●定期的な広報活動                                                            | ●広報活動(見守り協力事業所への説明など)<br>●ネットワークやメール配信の登録者を増やす                                        |                                                                              |
| 1)推進<br>会議              | ○各プロジェクトの役<br>割とねらい、課題共有<br>ができているか        | 【評価】                     | ・年2回でよいと思うが、書<br>類作成が大変だった                                                                                   | -                                                                             | ・検討すべきことが多岐に<br>わたり、課題の共有は不<br>十分だった                      | -                                                                  | ・3回が妥当だが、事業開<br>始が7月にずれ込んだ                                       | -                                                | ・部会ごとに、目標を踏ま<br>えた評価、検討を行なっ<br>たため、進行はスムーズだ<br>った                                          | ・開催日数等適切であっ<br>た<br>・担当部会以外の動きは<br>HPで確認できた | ・部会による持ち場の検討<br>は深まったが、部会の扱<br>う業務量が大きく、全体<br>会での共有化は十分とはい<br>えなかった  | ・全体として把握すべき業務の量は多く、<br>4部会全体の活動の共有や評価が十分に<br>できたとはいえなかった<br>・書類作成の負担感、開始時期の遅れがあ<br>った |                                                                              |
|                         |                                            | 【課題】                     | ●書類作成の負担を軽減<br>したい                                                                                           | -                                                                             | ●認知症支援、高齢者虐<br>待防止の事業を分ける                                 | ●部会間の連携、進捗状<br>況の確認の仕方が課題                                          | ●年度当初から開始し<br>たい                                                 | -                                                | ●推進会議において、運<br>営方針の決定、進捗状況<br>の管理評価を行なう                                                    | -                                           | ・全体会の議論や報告の<br>方法について、十分に議<br>論ができたかの検証が必<br>要                       | ●推進会議における全事業の共有方法の検<br>証・見直し<br>●推進会議での評価や進捗管理<br>●書類負担の軽減                            |                                                                              |
| 2)専門部<br>会              | ○各プロジェクトの役<br>割とねらい、課題共有<br>ができているか        | 【評価】                     | ・部会制は、日程調整や<br>連絡がとりやすい。<br>・情報共有は掲示板の活<br>用で円滑に行えた                                                          | ・担当しない部会の動きが<br>議事録だけでは見えにく<br>い<br>・小グループの運営は、内<br>容がまとまりやすい                 | ・各部会で議論を掘り下げ<br>で運営ができた<br>・部会間の進捗状況がわ<br>かりにくかった         | ・部会制は動きやすくだ<br>よかったが、反面会議数<br>が増えた印象                               | ・部会制で負担軽減が図<br>られた<br>・全体的な取組みが把握<br>しにくくなる                      | -                                                | ・部会制により、課題の共<br>有や、多方面からの評価<br>ができた                                                        | ・部会制にして、少人数<br>で打ち合わせも綿密にでき<br>よかった         | ・手順をふまえて実施し、<br>目的を達成できた<br>・会議運営がスピーディで<br>効率的になった                  | ・部会制は機動的で、効率的な運営ができた<br>・全体の動きが見えにくかった                                                |                                                                              |
|                         |                                            | 【課題】                     | ●取組みの柱(要確認)を<br>整理していく                                                                                       | ●次年度も部会制がよい                                                                   | ●掲示板だけではなく、<br>部会と推進会議を埋める<br>取組み                         | ●部会間の連携、進捗状<br>況のや連携の確認が課題<br>(※連携→虐待月間と講<br>座など)                  | ●高齢福祉課による部会<br>活動や取組みの総括をし<br>てほしい                               | -                                                | ●地域を支える体制づく<br>りの強化                                                                        | ●部会の構成メンバーは<br>全員入れ替えではなく、一<br>部留任がよい       | ●部会制を継続したい                                                           | ●部会制の維持<br>●部会間の連携や調整機能の提供(市)<br>●今年の土台が活かされるような、部会構成メ<br>ンバーの継続もしくは一部留任等の工夫          |                                                                              |
| その他事業全体について             |                                            |                          | ・部会制は、少人数で動き<br>やすく、やるべき事も明確<br>で、集中できた。<br>・前年度より会議の負担感<br>は減った。<br>・土台が築けたので、部会<br>構成員は、2～3年継続す<br>るほうがよい。 | ・「あさかわ」は、メール<br>アドレスが「特養事務所」<br>にあるため、送付時は、電<br>話連絡をもらいたい。今回<br>は10日間わからなかった。 | -                                                         | ・部会へのテーマの振り分<br>けの妥当性について、事<br>前に検討したい。<br><br>・包括ごとの最終評価は<br>難しい。 | -                                                                | -                                                | ・専門部会の活動はでき<br>たと思うが、横のつながり<br>が薄くなった気がする<br><br>・部会間の情報交換や連<br>携により、研修内容が重<br>ならないようにしたい。 | -                                           | ・書類が多すぎて、負担感<br>が大きい                                                 | ・自分が参加していない部<br>会の運営についてはよく<br>わからない部分もある                                             | ・部会制の機動力を評価する一方で、部会間<br>の活動の連携や調整を行なえるよう、全体<br>の動きの見える化を助ける機能の強化が求<br>められている |

平成 24 年度認知症高齢者支援（高齢者虐待防止対策）事業  
実施報告書

発行年月 平成 25（2013）年 3 月

企 画 日野市健康福祉部高齢福祉課  
〒191-8686 東京都日野市神明一丁目 12 番地の 1  
電話 042-585-1111（代表）

企画協力 株式会社 地域計画連合  
〒170-0004 東京都豊島区北大塚一丁目 19 番地の 12  
電話 03-5974-2021